

平成30年度予算の概要



神立橋上駅舎



土浦市立学校給食センター

～完成イメージ図～



土浦市

目 次

平成30年度予算の概要	1
-------------------	---

平成30年度主要事業

第2款 総務費	19	介護保険特別会計	77
第3款 民生費	31	下水道事業特別会計	79
第4款 衛生費	36	水道事業会計	81
第5款 農林水産業費	45		
第6款 商工費	47		
第7款 土木費	50	第8次土浦市総合計画 体系別主要事業一覧表	82
第8款 消防費	62		
第9款 教育費	63		

1. 予算編成の基本方針



国においては、平成30年度予算編成の基本的な考え方として、歳出全般にわたり、平成25年度予算から平成29年度予算までの安倍内閣の歳出改革の取組を強化するとともに、施策の優先順位を洗い直し、無駄を徹底して排除しつつ、予算の中身を大胆に重点化するとしています。

本市においては、これまで最上位計画である第7次土浦市総合計画に基づき、新図書館・美術品展示室整備や市営斎場整備などの合併特例債事業をはじめ、新庁舎整備や川口運動公園野球場整備、新治学園義務教育学校整備など、一連の大規模な基幹事業に集中的に取り組んできました。平成30年度予算編成に当たっては、第8次土浦市総合計画の初年度となることから、新計画に引き継いだ事業への確に対応するとともに、新規事業への取組を推進する予算とする一方で、将来にわたり多額の財源不足が見込まれる厳しい財政状況の中、持続可能な財政運営を確立することを最重要課題として位置づけ、経常経費の徹底した見直しと削減に取り組む、将来を見据えた予算を編成しました。

2. 予算の規模等



(単位：千円，％)

区 分	平成30年度	平成29年度	増減	増減率
一般会計	51,080,000	53,810,000	▲ 2,730,000	▲ 5.1
特別会計	39,880,000	43,160,000	▲ 3,280,000	▲ 7.6
合 計	90,960,000	96,970,000	▲ 6,010,000	▲ 6.2

(参考) 予算の伸び率の推移

(単位：％)

区 分	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
土浦市一般会計	▲ 2.2	7.2	9.3	3.5	▲ 3.1	▲ 6.4	▲ 5.1
地方財政計画	▲ 0.8	0.1	1.8	2.3	0.6	1.0	0.3
国一般会計	▲ 2.2	2.5	3.5	0.5	0.4	0.8	0.3

※平成30年度地方財政計画伸び率は、平成29年12月22日「平成30年度地方財政対策」による。

※平成30年度国一般会計伸び率は、平成30年度予算政府案による。

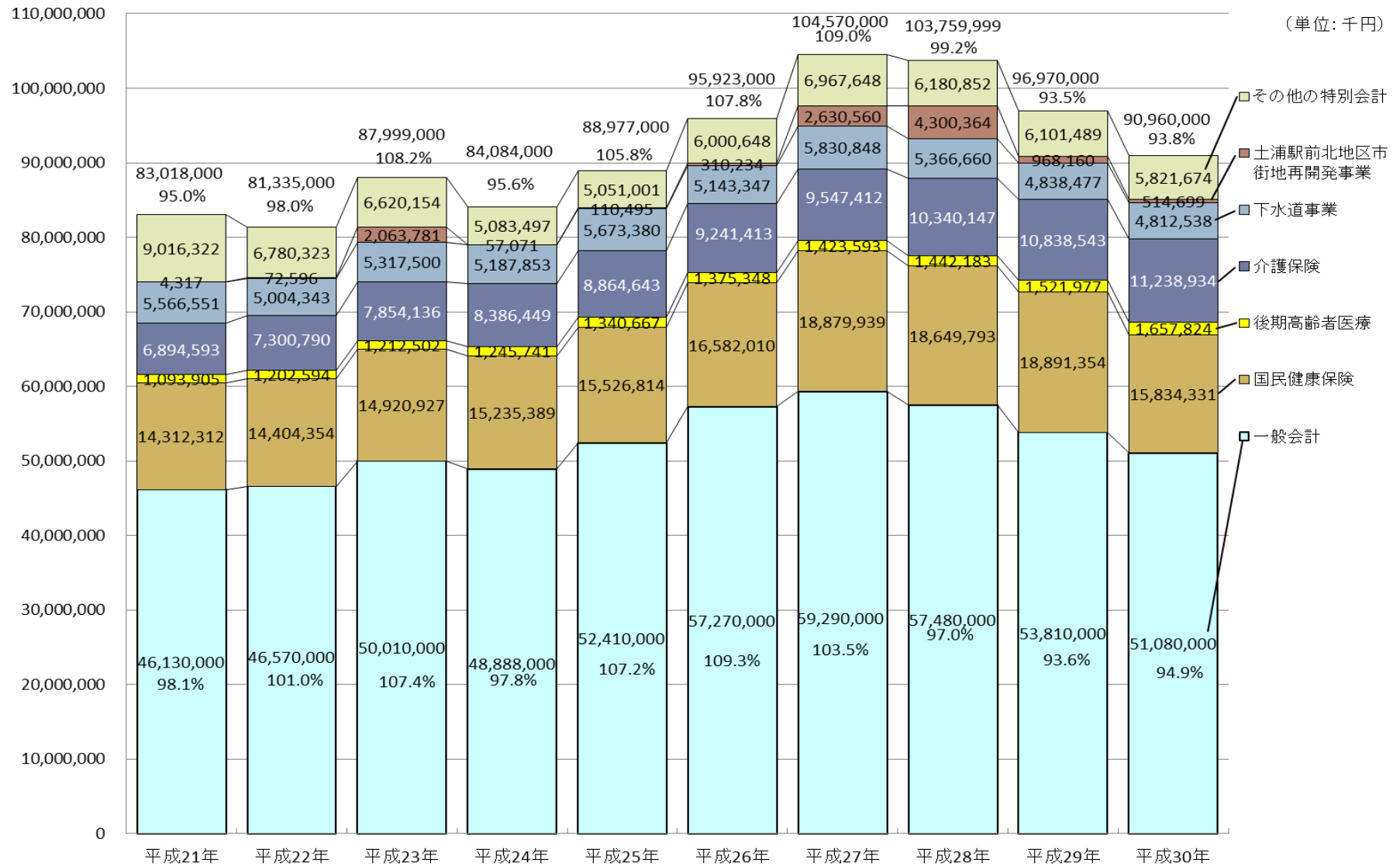
3. 各会計別予算総括



(単位：千円，％)

会 計 別		平 成 3 0 年 度		平 成 2 9 年 度		比 較	
		予 算 額	構成比	予 算 額	構成比	増 減 額	伸 率
一 般 会 計		51,080,000	56.2	53,810,000	55.5	▲ 2,730,000	▲ 5.1
特 別 会 計	公 共 用 地 先 行 取 得 事 業	622,756	0.7	438,530	0.4	184,226	42.0
	駐 車 場 事 業	166,604	0.2	258,621	0.3	▲ 92,017	▲ 35.6
	国 民 健 康 保 険	15,834,331	17.4	18,891,354	19.5	▲ 3,057,023	▲ 16.2
	後 期 高 齢 者 医 療	1,657,824	1.8	1,521,977	1.6	135,847	8.9
	介 護 保 険	11,238,934	12.3	10,838,543	11.2	400,391	3.7
	下 水 道 事 業	4,812,538	5.3	4,838,477	5.0	▲ 25,939	▲ 0.5
	農 業 集 落 排 水 事 業	138,391	0.1	118,836	0.1	19,555	16.5
	土 浦 駅 前 北 地 区 市 街 地 再 開 発 事 業	514,699	0.6	968,160	1.0	▲ 453,461	▲ 46.8
	水 道 事 業	4,893,923	5.4	5,285,502	5.4	▲ 391,579	▲ 7.4
	特 別 会 計 計	39,880,000	43.8	43,160,000	44.5	▲ 3,280,000	▲ 7.6
合 計		90,960,000	100.0	96,970,000	100.0	▲ 6,010,000	▲ 6.2

4. 予算規模の推移（会計別）



5. 平成30年度 土浦市予算の特徴

【総括】

平成30年度土浦市歳入歳出予算は90,960,000千円で、対前年度比 6,010,000千円、6.2%の減となりました。
(一般会計予算：51,080,000千円 対前年度比 2,730,000千円、5.1%の減、特別会計：39,880,000千円 対前年度比 3,280,000千円、7.6%の減)

【歳入】

- 市税は、景気回復の影響等により、個人市民税、法人市民税が増となりましたが、たばこ税や固定資産税の減により、対前年度比で55,279千円、0.2%の減となりました。
- 地方交付税は、ごみ焼却施設整備事業の市負担分に対する震災復興特別交付税の減等により、対前年度比 337,895千円、7.9%の減となりました。
- 国庫支出金は、市施工となった神立駅周辺地区整備事業費交付金が増となったほか、障害者自立支援給付費負担金等が増となりましたが、事業完了により、新図書館・美術品展示室整備事業費交付金、新治地区小中一貫教育学校工事費負担金等が減となったため、対前年度比 954,566千円、11.1%の減となりました。
- 繰入金については、事業の縮減等により、財政調整基金繰入金、市債管理基金繰入金が減となりましたが、土浦駅前北地区市街地再開発事業特別会計繰入金の増により、対前年度比 18,625千円、2.1%の増となりました。
- 市債は、ごみ焼却施設整備事業費債、亀城モール整備事業費債等が増となったものの、事業完了により、新図書館施設・美術品展示室整備事業費債、新治地区小中一貫教育学校整備事業費債、体育施設整備事業費債等が減となり、対前年度比 1,794,450千円、23.8%の減となりました。

【歳出】

ハード面においては、継続的に進めている清掃センターの大規模更新工事をはじめとして、給食センター、市民会館等の過去に整備した大規模な施設の本格的な更新を図ります。

ソフト面においては、小中一貫教育やICT教育などに引き続き取り組み、環境への配慮や子育て支援、少子高齢化に対応した医療・福祉の充実など、住みやすいまちづくりのための事業を推進していくとともに、行財政改革、市民協働のまちづくりをより充実させ、市民満足度の向上を図ります。

また、「長期財政見通し」による今後の逼迫する財政状況に鑑み、予算措置に関しては、既存事業のスクラップ、新規事業の必要性の精査など、「選択と集中」により、財源不足額の圧縮に努め、大事業の推進と今後の公共施設の更新や維持管理費の増等に伴う財政の危機的状況を改善し、長期的に持続可能な健全財政をめざした予算編成を実施しました。

- 「地域力」と「市役所力」が一体となった協働のまちづくりを推進します。

市民活動支援事業(ハード・ソフト事業) 16,850千円 地域公民館整備事業 41,660千円

コミュニティ事業助成事業 5,000千円 シティプロモーション推進事業 7,700千円

○ **行財政改革の推進と市民サービスの向上を推進します。**

第6次行財政改革大綱策定事業 284千円 補助金等の見直し事業 346千円 ふるさと土浦応援寄付事業 180,472千円
図柄入り土浦ナンバー策定事業 1,285千円

○ **市民が主役の安心・安全のまちづくりを推進します。**

地域防災対策整備事業 18,450千円 橋梁耐震対策事業 72,000千円 橋梁長寿命化修繕事業 150,302千円
道路ストック修繕事業 23,100千円 急傾斜地崩壊対策事業 5,099千円 防犯対策事業 37,560千円
消防水利施設事業 4,300千円 常備消防車両更新事業 40,517千円 消防団車庫整備事業 3,735千円
都市下水路整備事業 49,000千円 公共下水道雨水排水路整備事業 670,231千円

○ **心豊かな教育・文化・スポーツのまちづくりを推進します。**

外国語教育サポーター配置事業 2,051千円 小中一貫教育研究大会運営事業 317千円
小学校施設非構造部材耐震化事業 7,107千円 学校給食センター再整備事業 132,315千円 小学校適正配置推進事業 340千円
小中学校就学援助事業 5,274千円 教育情報化計画策定事業 1,524千円 新図書館図書等整備事業 35,329千円
美術品公開推進事業 2,261千円 市民会館耐震化及び大規模改造事業 71,897千円 重要資料公開推進事業 8,922千円
武者塚古墳出土品保存台製作事業 3,128千円 茨城国体準備事業 81,700千円

○ **活力とにぎわいのあるまちづくりを推進します。**

商店街活性化支援事業 15,400千円 まちなか定住促進支援事業 18,348千円 土浦港周辺広域交流拠点整備事業 208,346千円
花火大会プロモーション事業 16,000千円 第87回土浦全国花火競技大会開催事業 73,000千円
水郷筑波サイクリング環境整備事業 6,985千円

○ **ふれあいとあたたかいまちづくりを推進します。**

結婚新生活支援事業 1,200千円 結婚支援事業 284千円 公立保育所民間活力導入事業 26,949千円
民間保育所等運営費補助事業 56,700千円 地域力強化推進事業 26,277千円 自殺対策計画策定事業 3,455千円
生活支援体制整備事業 1,871千円 地域包括支援センター体制整備事業 81,774千円 認知症施策推進事業 3,697千円
がん検診受診率向上事業 1,035千円 新生児聴覚検査費助成事業 3,436千円

○ **環境を重視するまちづくりを推進します。**

照明灯LED化事業(防犯灯・学校・本庁舎駐車場等) 132,093千円 第17回世界湖沼会議開催事業 10,100千円
一般廃棄物有料化事業 143,018千円 ごみ焼却施設整備事業 2,005,755千円 汚泥再生処理センター整備事業 110,388千円
配水管施設整備事業 115,714千円 老朽管更新事業 768,010千円 公共下水道(汚水)整備事業 356,897千円
下水道ストックマネジメント事業 181,200千円

○ **快適でゆとりのあるまちづくりを推進します。**

道路新設改良事業 600,000千円 空家等対策推進事業 2,744千円 神立駅西口地区土地地区画整理事業 978,629千円
常名虫掛線街路事業 273,026千円 神立停車場線街路事業 146,627千円 真鍋神林線延伸道路整備事業 7,168千円
田村沖宿線延伸道路整備事業 106,151千円 荒川沖木田余線(Ⅰ期・Ⅱ期)整備事業 368,506千円
木田余神立線街路事業(Ⅱ期) 75,580千円 都市緑化事業 10,000千円

6. 合併特例債事業の概要



(単位：千円)

事業名	平成30年度 事業費	左のうち合併 特例債活用額	平成30年度事業概要	合併特例債活用期間 (予定)
市営斎場整備事業	—	—		平成24年度～28年度
道路新設改良事業	—	—		平成18年度～27年度
新消防庁舎整備事業	—	—		平成24年度～27年度
土浦駅前北地区市街地再開発事業 (新図書館・美術品展示室整備事業)	—	—		平成26年度～29年度
朝日トンネル整備事業	—	—		平成19年度～24年度
小町の館整備事業	—	—		平成23年度～25年度
新治総合運動公園整備事業	—	—		平成23年度～25年度
新治地区公民館建設事業	—	—		平成23年度～25年度
公的医療機関建設支援事業	—	—		平成26年度
市民会館耐震化及び大規模改造事業	71,897	60,600	耐震補強工事，大規模改造工事	平成30年度～31年度
合 計	71,897	60,600		

7. 一般会計歳入の概要



(1) 歳入内訳

(単位：千円，％)

款 別	平成30年度		平成29年度		比 較	
	予 算 額	構成比	予 算 額	構成比	増 減 額	伸 率
1 市 税	22,397,642	43.8	22,452,921	41.7	▲ 55,279	▲ 0.2
2 地 方 譲 与 税	458,582	0.9	472,770	0.9	▲ 14,188	▲ 3.0
3 利 子 割 交 付 金	19,572	0.1	19,564	—	8	—
4 配 当 割 交 付 金	99,343	0.2	106,909	0.2	▲ 7,566	▲ 7.1
5 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	53,396	0.1	58,498	0.1	▲ 5,102	▲ 8.7
6 地 方 消 費 税 交 付 金	2,509,376	4.9	2,441,520	4.5	67,856	2.8
7 ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	4,787	—	4,425	—	362	8.2
8 自 動 車 取 得 税 交 付 金	81,673	0.2	95,866	0.2	▲ 14,193	▲ 14.8
9 国 有 提 供 施 設 等 所 在 市 町 村 助 成 交 付 金	13,950	—	14,898	—	▲ 948	▲ 6.4
10 地 方 特 例 交 付 金	92,915	0.2	89,109	0.2	3,806	4.3
11 地 方 交 付 税	3,943,424	7.7	4,281,319	8.0	▲ 337,895	▲ 7.9
12 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	28,183	0.1	26,662	0.1	1,521	5.7
13 分 担 金 及 び 負 担 金	761,899	1.5	669,623	1.2	92,276	13.8
14 使 用 料 及 び 手 数 料	1,370,048	2.7	1,203,644	2.2	166,404	13.8
15 国 庫 支 出 金	7,617,978	14.9	8,572,544	15.9	▲ 954,566	▲ 11.1
16 県 支 出 金	3,309,531	6.5	3,212,198	6.0	97,333	3.0
17 財 産 収 入	135,455	0.3	87,090	0.2	48,365	55.5
18 寄 付 金	325,003	0.6	200,003	0.4	125,000	62.5
19 繰 入 金	920,586	1.8	901,961	1.7	18,625	2.1
20 繰 越 金	1	—	1	—	—	—
21 諸 収 入	1,199,016	2.3	1,366,385	2.5	▲ 167,369	▲ 12.2
22 市 債	5,737,640	11.2	7,532,090	14.0	▲ 1,794,450	▲ 23.8
歳 入 合 計	51,080,000	100.0	53,810,000	100.0	▲ 2,730,000	▲ 5.1

(2) 歳入予算の概要

51,080,000千円

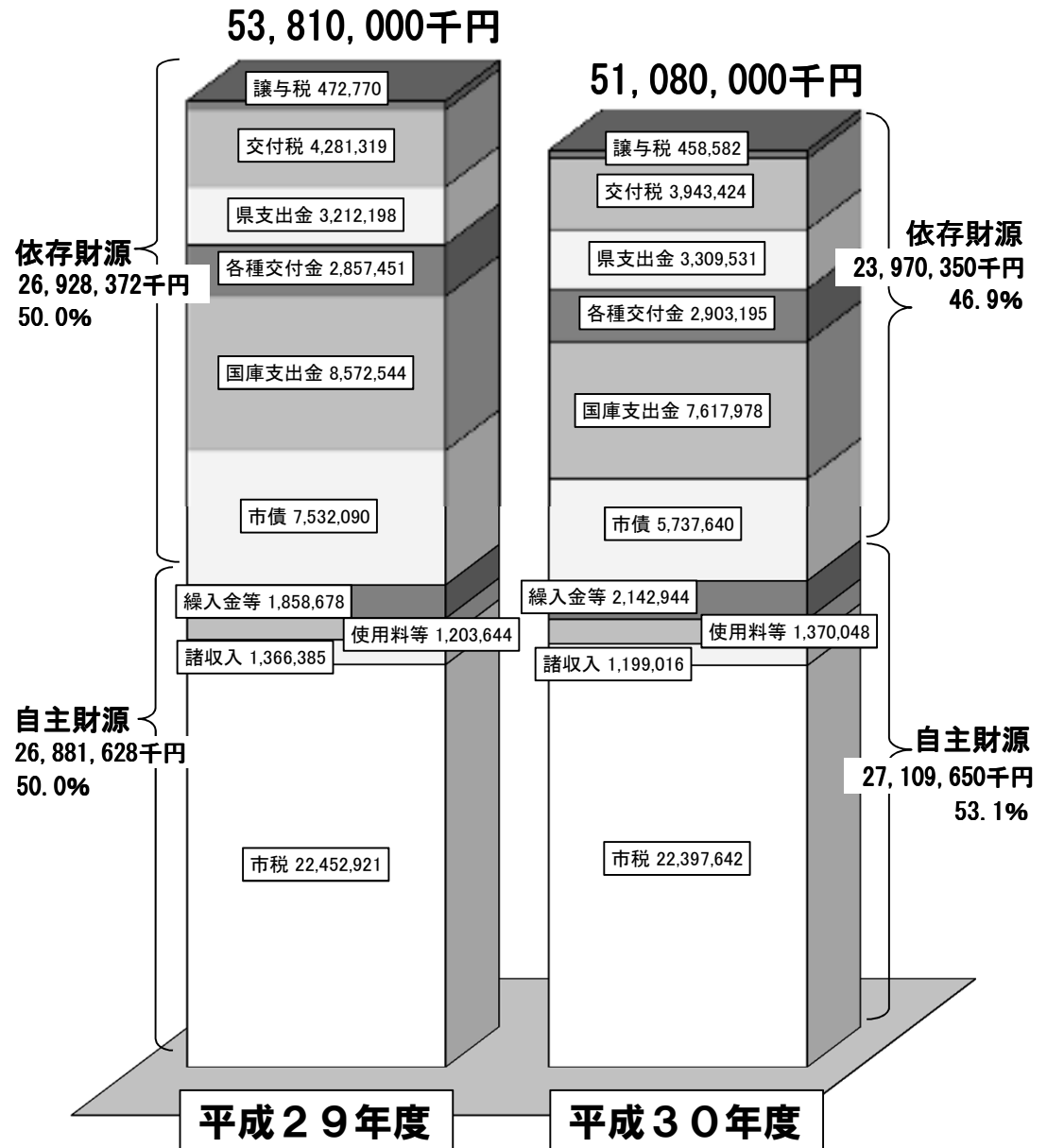
対前年度比

▲ 2,730,000千円 ▲ 5.1%

○依存財源は、大型事業の進捗により国庫支出金や市債が大きく減少したため、2,958,022千円、11.0%の減（5割を下回る。）

○自主財源は、市税が減となったものの、使用料等の増により、228,022千円、0.8%の増

	対前年度比	増減額	増減率
●市税	▲ 55,279千円	▲ 0.2%	
【増加】法人市民税、個人市民税			
【減少】たばこ税、固定資産税			
●各種交付金	45,744千円	1.6%	
【増加】地方消費税交付金			
●地方交付税	▲ 337,895千円	▲ 7.9%	
【減少】震災復興特別交付税			
●使用料等	166,404千円	13.8%	
【増加】家庭ごみ処理手数料			
●国庫支出金	▲ 954,566千円	▲ 11.1%	
【増加】神立駅周辺地区整備事業費社会資本整備総合交付金			
【減少】新図書館整備事業費社会資本整備総合交付金（皆減）			
臨時福祉給付金事業費補助金（皆減）			
新治地区小中一貫教育学校工事費負担金（皆減）			
●県支出金	97,333千円	3.0%	
【増加】障害者自立支援給付費負担金			
県議会議員一般選挙費委託金（皆増）			
●繰入金等	284,266千円	15.3%	
【増加】土浦駅前北地区市街地再開発事業特別会計繰入金（皆増）			
【減少】市債管理基金繰入金			
●市債	▲ 1,794,450千円	▲ 23.8%	
【増加】ごみ焼却施設整備事業費債、亀城モール整備事業費債			
【減少】新図書館施設整備事業費債（皆減）			
新治地区小中一貫教育学校整備事業費債（皆減）			
体育施設整備事業費債（皆減）			



(3) 市税の状況

(単位：千円，％)

税 目		平 成 3 0 年 度			平 成 2 9 年 度			比 較			
		調 定 額	計上率	予 算 額	調 定 額	計上率	予 算 額	調 定 額	伸 率	予 算 額	伸 率
現年度	市 民 税	10,468,099	98.5	10,313,272	10,341,900	98.7	10,204,109	126,199	1.2	109,163	1.1
	個 人	8,155,027	98.3	8,016,392	8,091,047	98.5	7,965,636	63,980	0.8	50,756	0.6
	法 人	2,313,072	99.3	2,296,880	2,250,853	99.5	2,238,473	62,219	2.8	58,407	2.6
	固 定 資 産 税	9,120,620	98.2	8,957,370	9,181,954	98.2	9,013,046	▲ 61,334	▲ 0.7	▲ 55,676	▲ 0.6
	純 固 定 資 産 税	9,069,440	98.2	8,906,190	9,130,167	98.2	8,961,259	▲ 60,727	▲ 0.7	▲ 55,069	▲ 0.6
	国有資産等所在市町村 交 付 金	51,180	100.0	51,180	51,787	100.0	51,787	▲ 607	▲ 1.2	▲ 607	▲ 1.2
	軽 自 動 車 税	312,956	94.4	295,430	299,256	95.0	284,144	13,700	4.6	11,286	4.0
	た ば こ 税	1,156,485	100.0	1,156,485	1,271,731	100.0	1,271,731	▲ 115,246	▲ 9.1	▲ 115,246	▲ 9.1
	都 市 計 画 税	1,451,953	98.2	1,425,818	1,476,338	98.2	1,449,026	▲ 24,385	▲ 1.7	▲ 23,208	▲ 1.6
	現 年 計	22,510,113	98.4	22,148,375	22,571,179	98.5	22,222,056	▲ 61,066	▲ 0.3	▲ 73,681	▲ 0.3
滞納繰越分	市 民 税	376,151	23.6	88,919	402,060	15.0	60,096	▲ 25,909	▲ 6.4	28,823	48.0
	個 人	301,790	27.0	81,483	336,680	16.5	55,552	▲ 34,890	▲ 10.4	25,931	46.7
	法 人	74,361	10.0	7,436	65,380	7.0	4,544	8,981	13.7	2,892	63.6
	固 定 資 産 税	797,306	16.5	131,555	826,014	17.1	141,248	▲ 28,708	▲ 3.5	▲ 9,693	▲ 6.9
	軽 自 動 車 税	48,081	15.8	7,597	42,476	15.7	6,669	5,605	13.2	928	13.9
	都 市 計 画 税	128,458	16.5	21,196	133,635	17.1	22,852	▲ 5,177	▲ 3.9	▲ 1,656	▲ 7.2
	滞 納 繰 越 計	1,349,996	18.5	249,267	1,404,185	16.4	230,865	▲ 54,189	▲ 3.9	18,402	8.0
合 計		23,860,109	93.9	22,397,642	23,975,364	93.7	22,452,921	▲ 115,255	▲ 0.5	▲ 55,279	▲ 0.2

8. 一般会計歳出の概要



(1) 歳出内訳

(単位：千円，％)

款 別	平成30年度		平成29年度		比 較	
	予 算 額	構成比	予 算 額	構成比	増 減 額	伸 率
1 議 会 費	363,292	0.7	373,860	0.7	▲ 10,568	▲ 2.8
2 総 務 費	4,833,279	9.5	4,612,850	8.6	220,429	4.8
3 民 生 費	19,205,032	37.6	18,873,010	35.1	332,022	1.8
4 衛 生 費	5,803,205	11.3	5,941,635	11.0	▲ 138,430	▲ 2.3
5 農 林 水 産 業 費	562,944	1.1	573,376	1.1	▲ 10,432	▲ 1.8
6 商 工 費	826,821	1.6	823,987	1.5	2,834	0.3
7 土 木 費	7,101,332	13.9	6,879,183	12.8	222,149	3.2
8 消 防 費	1,822,890	3.6	1,908,579	3.5	▲ 85,689	▲ 4.5
9 教 育 費	5,038,729	9.9	8,581,534	16.0	▲ 3,542,805	▲ 41.3
10 公 債 費	5,448,070	10.7	5,185,315	9.6	262,755	5.1
11 災 害 復 旧 費	4,406	—	6,671	—	▲ 2,265	▲ 34.0
12 予 備 費	70,000	0.1	50,000	0.1	20,000	40.0
歳 出 合 計	51,080,000	100.0	53,810,000	100.0	▲ 2,730,000	▲ 5.1

(2) 歳出予算の概要

51,080,000千円

対前年度比

▲ 2,730,000千円 ▲ 5.1%

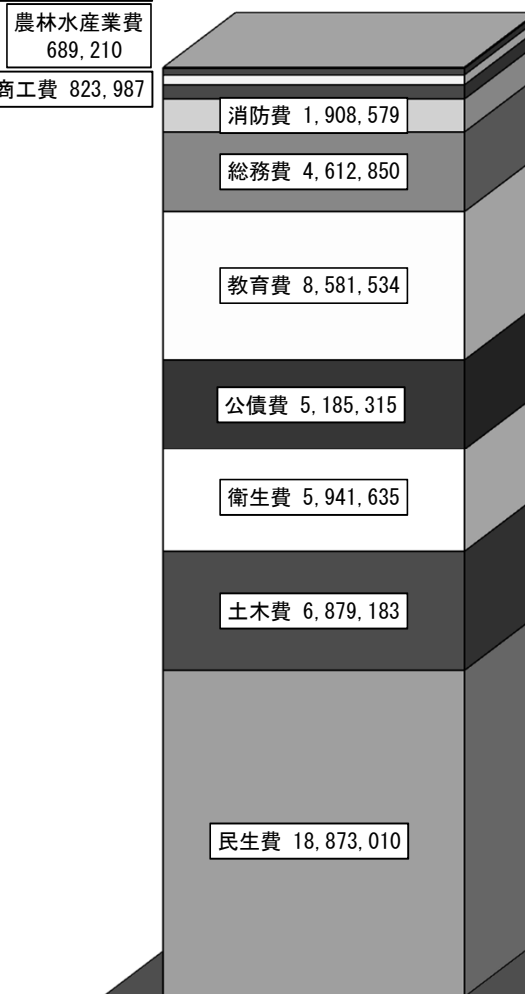
○新図書館・美術品展示室整備事業、新治地区小中一貫教育学校整備事業、川口運動公園野球場整備事業の進捗等により、教育費は3,542,805千円、41.3%の大幅減

○近年の大型事業実施時の市債借入に伴い、公債費は引き続き増傾向（対前年度比262,755千円、5.1%の増）

	対前年度比	増減額	増減率
●総務費		220,429千円	4.8%
【増加】		財政調整基金積立金	
【減少】		地域防災対策整備事業	
●民生費		332,022千円	1.8%
【増加】		私立認定こども園、私立保育園、地域型保育運営事業	
【減少】		臨時福祉給付金事業、児童手当支給事業	
●衛生費		▲ 138,430千円	▲ 2.3%
【増加】		一般廃棄物有料化事業	
【減少】		ごみ焼却施設整備事業	
●農林水産業費		▲ 10,432千円	▲ 1.8%
【増加】		農業集落排水事業特別会計繰出金	
【減少】		農業近代化対策事業	
●商工費		2,834千円	0.3%
【増加】		企業誘致事業	
【減少】		商工業振興育成事業	
●土木費		222,149千円	3.2%
【増加】		亀城モール整備事業、道路新設改良事業	
		土浦港周辺広域交流拠点整備事業	
【減少】		田村沖宿線延伸道路整備事業、真鍋神林線延伸道路整備事業	
		土浦駅前北地区市街地再開発事業特別会計繰出金	
●消防費		▲ 85,689千円	▲ 4.5%
【減少】		消防施設関係事業	
●教育費		▲ 3,542,805千円	▲ 41.3%
【増加】		図書館管理運営事業	
【減少】		新図書館・美術品展示室整備事業	
		新治地区小中一貫教育学校整備事業	
		川口運動公園野球場整備事業	

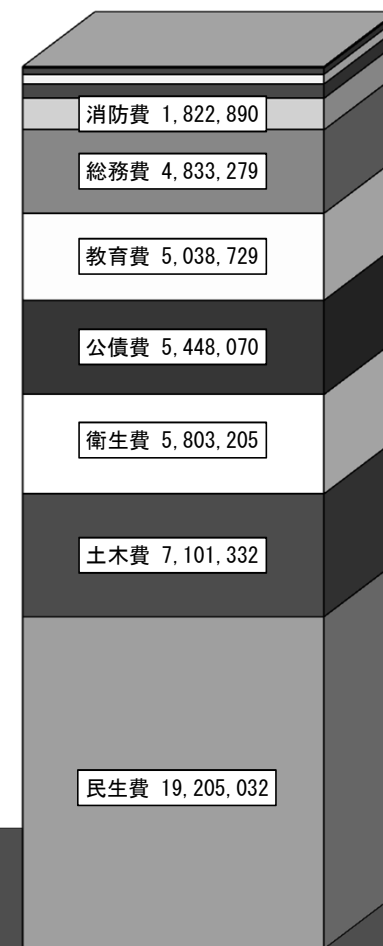
災害復旧費 6,671
予備費 50,000
議会費 373,860
農林水産業費 689,210
商工費 823,987

53,810,000千円



平成29年度

51,080,000千円



平成30年度

(3) 歳出予算性質別の概要

51,080,000千円

対前年度

▲ 2,730,000千円 ▲ 5.1%

○人件費・扶助費・公債費を合わせた義務的経費は、主に扶助費の増により702,966千円、2.8%の増

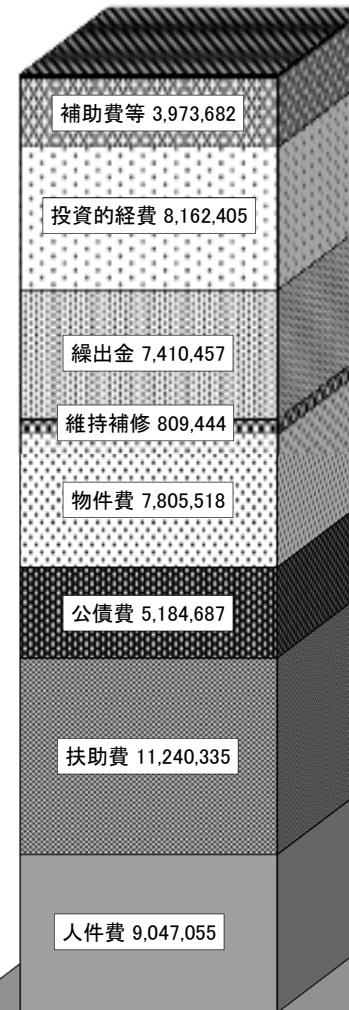
○道路新設改良事業や土浦港周辺広域交流拠点整備事業が増加するものの、新治地区小中一貫教育学校整備事業や川口運動公園野球場整備事業等の大型事業の完了により投資的経費は2,089,841千円、25.6%の減

	対前年度比	増減額	増減率
●人件費		▲ 211,538千円	▲ 2.3%
【減少】職員給与、非常勤職員報酬			
●扶助費		651,134千円	5.8%
【増加】私立認定こども園、私立保育園、地域型保育運営事業 障害者自立支援給付費支給事業			
【減少】児童手当支給事業、児童扶養手当支給事業			
●物件費		76,009千円	1.0%
【増加】一般廃棄物有料化事業、図書館管理運営事業			
【減少】ごみ処理対策事業、臨時福祉給付金事業			
●繰出金		▲ 705,642千円	▲ 9.5%
【増加】後期高齢者医療事業			
【減少】土浦駅前北地区市街地再開発事業特別会計繰出金			
●投資的経費		▲ 2,089,841千円	▲ 25.6%
【増加】道路新設改良事業、土浦港周辺広域交流拠点整備事業			
【減少】新治地区小中一貫教育学校整備事業 川口運動公園野球場整備事業、新図書館施設整備事業			
●補助費等		▲ 1,055,867千円	▲ 26.6%
【増加】茨城国体準備事業、企業誘致事業			
【減少】神立駅西口地区土地区画整理事業、臨時福祉給付金事業			

その他 66,390
貸付金 110,027

義務的経費
25,472,077
47.3%

53,810,000千円



平成29年度

51,080,000千円



平成30年度

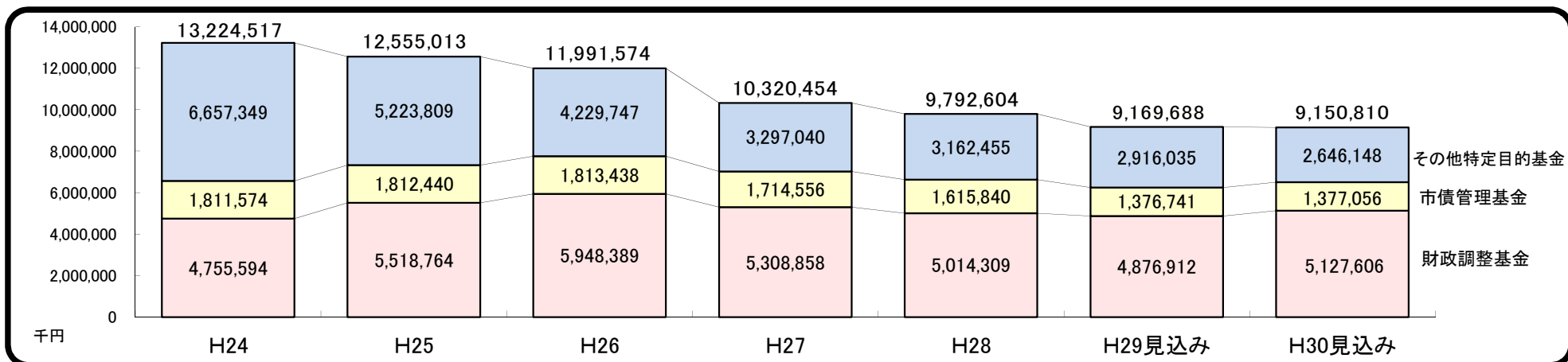
義務的経費
26,175,043
51.2%

9. 各種基金の状況



(単位:千円)

区 分	平成26年度末	平成27年度末	平成28年度末	平成29年度末 見込み A	平成30年度 積立見込額 B	平成30年度 取崩見込額 C	平成30年度末 見込み (A+B-C)
財 政 調 整 基 金	5,948,389	5,308,858	5,014,309	4,876,912	450,694	200,000	5,127,606
市 債 管 理 基 金	1,813,438	1,714,556	1,615,840	1,376,741	315	0	1,377,056
そ の 他 特 定 目 的 基 金	4,229,747	3,297,040	3,162,455	2,916,035	700	270,587	2,646,148
庁 舎 建 設 基 金	2,176,302	—	—	—	—	—	—
公 社 対 策 基 金	3,950	3,951	3,951	3,951	1	0	3,952
社 会 福 祉 事 業 基 金	658,261	658,781	712,901	712,440	138	0	712,578
文 化 振 興 基 金	234,488	224,501	193,478	160,589	48	1,615	159,022
奨 学 基 金	12,545	8,734	4,787	12,937	1	4,032	8,906
協働のまちづくり基金	144,201	279,002	276,582	259,320	38	58,360	200,998
合 併 振 興 基 金	1,000,000	2,122,071	1,970,756	1,765,690	474	206,580	1,559,584
公立学校施設整備基金	—	—	—	1,108	0	0	1,108
基 金 総 計	11,991,574	10,320,454	9,792,604	9,169,688	451,709	470,587	9,150,810
土 地 開 発 基 金	2,454,530	2,456,581	2,457,733	2,458,711	494,406	493,975	2,459,142
う ち 土 地	678,202	541,383	556,377	507,765	493,975	0	1,001,740
う ち 現 金	1,776,328	1,915,198	1,901,356	1,950,946	431	493,975	1,457,402



平成30年度は、土浦駅前北地区市街地再開発事業の消費税還付金を財政調整基金に449,998千円積み立てる一方で、財政調整基金を200,000千円、合併振興基金を206,580千円活用します。これにより、平成30年度基金総額（土地開発基金を除く）は、9,150,810千円、対前年度比18,878千円、0.2%の減となる見込みです。

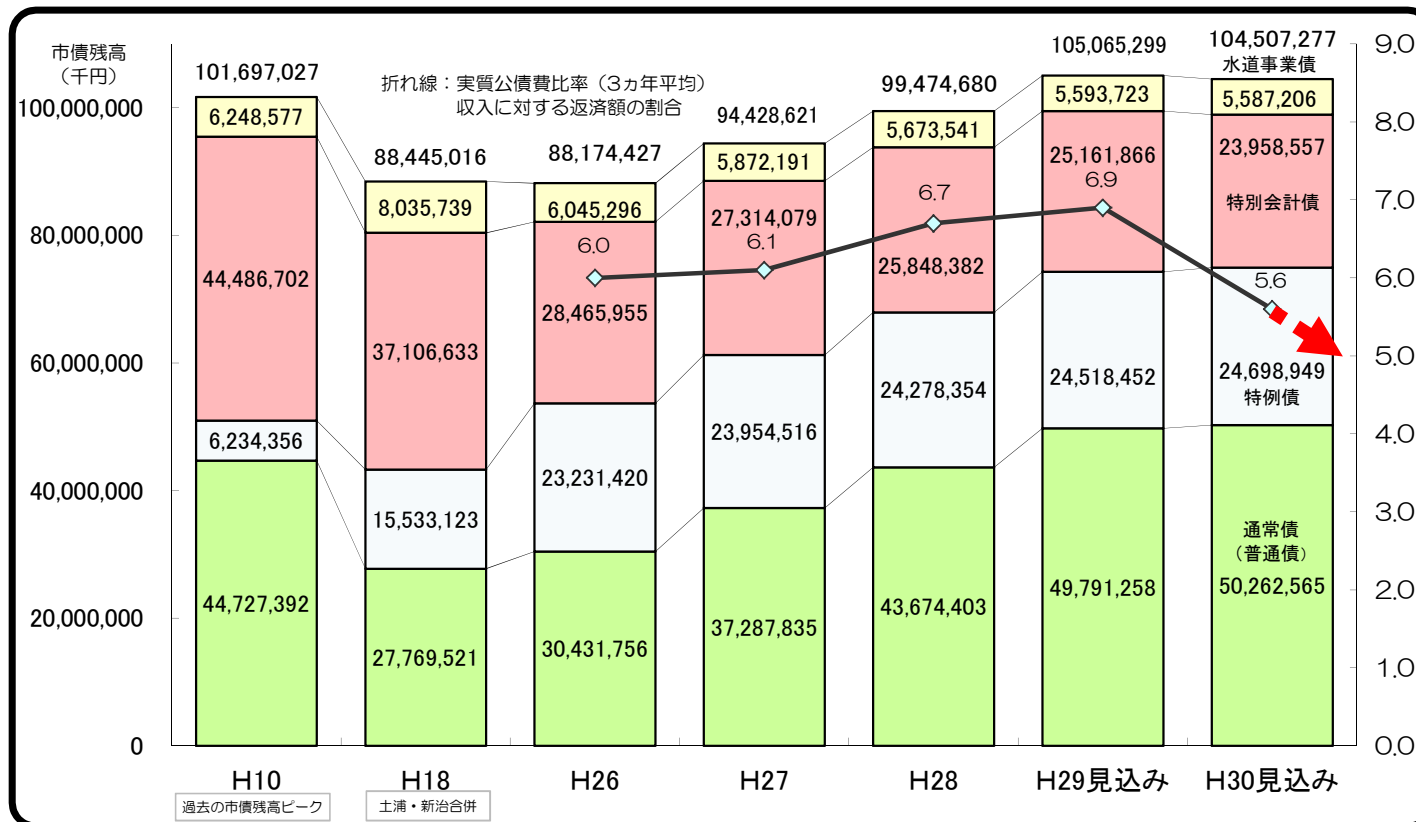
※上記基金には、特別会計基金や用品調達基金を含まない。

10. 市債の状況



(単位: 千円)

区 分	平成26年度末	平成27年度末	平成28年度末	平成29年度末 見込み A	平成30年度 発行見込額 B	平成30年度 元金償還見込額 C	平成30年度末 見込み (A+B-C)
1 通常債(普通債)	30,431,756	37,287,835	43,674,403	49,791,258	3,714,640	3,243,333	50,262,565
うち合併特例債	7,975,001	12,257,929	17,081,716	17,490,415	60,600	498,301	17,052,714
2 特 例 債	23,231,420	23,954,516	24,278,354	24,518,452	2,023,000	1,842,503	24,698,949
3 特 別 会 計 債	28,465,955	27,314,079	25,848,382	25,161,866	1,089,620	2,292,929	23,958,557
4 水 道 事 業 債	6,045,296	5,872,191	5,673,541	5,593,723	300,000	306,517	5,587,206
市債残高総計	88,174,427	94,428,621	99,474,680	105,065,299	7,127,260	7,685,282	104,507,277



対H29残高 ▲558,022千円
▲0.5%

H30発行通常債のうち
合併特例債の内訳 (単位: 千円)

事業名	起債額
市民会館耐震化及び大規模改造事業	60,600
H18~29既発行総額 (発行予定含む)	16,652,700

発行限度額: 16,760,600
H30末発行残額: 47,300

平成30年度は、市民会館耐震化及び大規模改造事業の合併特例債を始め、全会計で7,127,260千円の市債を発行する予定です。
元金償還額が市債発行額を上回るため、平成30年度末市債残高見込みは104,507,277千円で、平成29年度末見込みと比較すると558,022千円、0.5%の減となる見込みです。 ※平成10年度は、旧新治村分を含んだ市債残高です。

11. その他参考資料



引上げ分の地方消費税交付金（社会保障財源化分）が充てられる社会保障４経費その他の社会保障施策に要する経費（歳入）

・市町村交付金（社会保障財源化分） 959,947 千円

（歳出）

・社会保障４経費その他社会保障施策に要する経費 15,791,795 千円

[社会保障４経費その他社会保障施策に要する経費の内訳]

（単位：千円）

事業名		経費	財源内訳				
			特定財源			一般財源	
			国県支出金	地方債	その他	引上げ分の 地方消費税交付金 (社会保障財源化分)	その他
社会福祉	障害者福祉事業	584,051	245,286	0	129,825	22,196	186,744
	高齢者福祉事業	381,452	80,388	0	31,282	28,659	241,123
	児童福祉事業	6,814,641	3,500,116	0	568,220	291,737	2,454,568
	母子福祉事業	155,540	59,209	0	20,870	8,016	67,445
	生活保護扶助事業	1,258,618	985,429	0	0	29,021	244,168
	小計	9,194,302	4,870,428	0	750,197	379,629	3,194,048
社会保険	国民健康保険事業	1,575,754	609,440	0	0	102,650	863,664
	介護保険事業	1,633,897	0	0	0	173,567	1,460,330
	後期高齢者医療保険事業	1,607,696	202,137	0	21,959	146,978	1,236,622
	共済負担金	225,221	1,283	0	3,906	23,374	196,658
	小計	5,042,568	812,860	0	25,865	446,569	3,757,274
保健衛生	各種予防接種事業	341,557	0	0	0	36,283	305,274
	地域医療対策事業	294,006	500	0	40,090	26,920	226,496
	健康増進事業	152,617	12,622	0	28,025	11,894	100,076
	母子保健事業	543,568	158,621	0	55,877	34,957	294,113
	保健センター管理運営事業	223,177	0	0	119	23,695	199,363
	小計	1,554,925	171,743	0	124,111	133,749	1,125,322
合計		15,791,795	5,855,031	0	900,173	959,947	8,076,644

主要事業の概要

一般会計

4月1日 日曜日



款	総務費	項	総務管理費
---	-----	---	-------

シティプロモーション推進事業

(継続)

担当 市長公室
広報広聴課

予算額			7,700	(単位：千円)			
財源内訳	特定財源	国県支出金	960	事業期間	平成30年度	全体事業費	7,700
		地方債		施策の大綱	1-1 「地域力」と「市役所力」が一体となった協働のまちづくり		
		その他		施策名	4 行政情報の活用促進と魅力発信		
	一般財源		6,740	施策の内容	2 広報活動の充実と効果的なシティプロモーションの推進		

事業の目的

本市が、多くの方に「選ばれるまち」となるため、まちの魅力や価値を向上させることで、まちの成熟や地域活性化を図り、市民の郷土愛の醸成と交流人口及び定住人口の増加を目指します。

事業の概要

【今年度事業内容】

本市の行政サービスや住環境が持つ強みに加え、「若者がチャレンジするまち」、「学びのまち」、「自転車のまち」という潜在力を発揮することで、子育て世代を中心とした若者に本市への移住を訴求します。

《土浦に潜在する魅力の強化》

- ・若者がチャレンジするまちプロモーション：2,724千円 中・高校生等の様々な活動を発表する「TSUCHIURA×GAKUSAI(仮)」を開催
- ・サイクリングファンづくり推進 377千円

《魅力の集約・編集・発信》

- ・都内での移住定住PR：2,254千円（地方創生交付金充当額960千円）

《発信力の強化》

- ・シティプロモーション研修等：345千円
- ・インターネットを活用した情報発信力の強化：2,000千円

【今後の予定】

市内の学校が参加し、本市の多様性のある教育をPRできるイベントを定期的に行うための体制を整備します。

潜在的なまちの魅力

若者がチャレンジするまち

学びのまち

自転車のまち

行政サービスの強み

- ・子育て支援
- ・教育
- ・健康増進
- ・福祉

住環境の強み

- ・常磐線始発駅
- ・東京まで最短45分
- ・不動産価格
- ・穏やかな気候

まちの魅力を集約し、磨き上げ、その価値をPRする

子育て世代や活力ある若者に「選ばれるまち」へ

期待される効果・成果目標等

本市で行われている多様性ある教育の価値を子育て世代が認識することにより、他市への流出抑制及び市外から本市に移住する子育て世代の増加が期待できます。また、若者が主役のイベントを開催することにより、「若者のチャレンジを応援するまち」という魅力を創造し、若者の流出抑制及び市外からの移住を促進します。

款	総務費	項	総務管理費
---	-----	---	-------

—20—

補助金等の見直し事業

(新規)

担当 市長公室
財政課

予算額			346	(単位：千円)			
財 源 内 訳	特 定 財 源	国県支出金		事業期間	平成30年度	全体事業費	346
		地方債		施策の大綱	1-2 行財政改革の推進と市民サービスの向上		
		その他		施策名	2 持続可能な財政運営の推進		
	一般財源		346	施策の内容	2 歳出構造の見直し		

事業の目的

補助金等の基本的な考え方、現状及び問題点等について検証し、制度の見直しや整理合理化を図ります。

事業の概要

【これまでの経緯】

平成13年度 外部委員による補助金等検討委員会を開催（審査対象補助金108件）

平成24年度 外部委員による補助金等検討委員会を開催（審査対象補助金116件）

【今年度事業内容】

◎補助金等検討委員会の開催

外部委員で組織する第三者機関によって、客観的立場から、補助金の現状・問題点等を検証し、すべての補助金について、必要性・公平性・公益性・効果等を審査します。

【今後の予定】

各補助金の判定結果や審査において出た意見等を踏まえ、積極的な見直しを行っていきます。



平成24年度開催時検討委員会

期待される効果・成果目標等

第三者機関に諮り、客観的立場から見直しを行うことで、補助金の透明性・公平性を確保し、あわせて、補助金の整理合理化を行うことにより、行財政改革の推進に寄与します。

款	総務費	項	総務管理費
---	-----	---	-------

ふるさと土浦応援寄付事業

(継続)

担当 市長公室
政策企画課

予算額			180,472				(単位：千円)
財源内訳	特定財源	国県支出金		事業期間	平成30年度	全体事業費	180,472
		地方債		施策の大綱	1-2 行財政改革の推進と市民サービスの向上		
		その他		施策名	2 持続可能な財政運営の推進		
	一般財源		180,472	施策の内容	1 歳入確保の取組		

事業の目的

ふるさと納税は、税制改正に伴う特例控除の上限の拡充やワンストップ特例制度の創設により広く認知されるようになりました。本市においても、引き続き「ふるさと土浦応援寄付」をいただいた方への返礼品をより充実させることにより、寄付金額を増やすとともに、地元の特産品等を広くPRします。

事業の概要

【これまでの経緯】

平成20年度 ふるさと応援寄付事業開始
平成27年度 寄付者に返礼品を送付する事業を開始
平成28年度実績 28,082件 375,870千円

【今年度事業内容】

返礼品の拡充と本市のふるさと納税のPRを図っていきます。

【今後の予定】

特産品等の返礼品の充実と寄付しやすい環境の整備を図り、寄付金額の増加を目指します。



返礼品の例

期待される効果・成果目標等

寄付者の利便性の向上や返礼品の拡充により、本市の財源確保を図るとともに、地元の特産品等の新たな販路拡大などを通して地域の活性化につなげることができます。

款	総務費/商工費	項	総務管理費/商工費
---	---------	---	-----------

－22－

水郷筑波サイクリング環境整備事業

(継続)

担当

市長公室政策企画課
都市産業部商工観光課

予算額			6,985	(単位：千円)			
財 源 内 訳	特 定 財 源	国県支出金	3,492	事業期間	平成30年度	全体事業費	6,985
		地方債		施策の大綱	2-3 活力とにぎわいのあるまちづくり		
		その他		施策名	5 地域の魅力を生かした観光の振興		
	一般財源		3,493	施策の内容	9 自転車道の整備		

事業の目的

日本一の長さを誇る「つくば霞ヶ浦りんりんロード」をはじめとしたサイクリング環境の整備を図るとともに、広く内外にPRすることで交流人口の拡大と地域経済の活性化を推進します。

事業の概要

【今年度事業内容】

- ・広域レンタサイクル事業
- ・(仮称)つくば霞ヶ浦りんりんロード利活用推進協議会事業(平成29年度末立上げ予定)
予算額 985千円(政策企画課)
- ・霞ヶ浦サイクルツーリズム事業(サイクルーズ, サイクルイベント)
- ・サイクリングマップ作成事業
予算額 6,000千円(商工観光課)



つくば霞ヶ浦りんりんロード



つちうらサイクリングマップ

【今後の予定】

JR土浦駅ビルにサイクリング拠点施設「りんりんスクエア土浦」がオープンすることから、県や沿線自治体と連携し、サイクリング環境整備に取り組むとともに、サイクリングイベントや周遊観光事業等を実施します。

期待される効果・成果目標等

快適で、安心・安全なサイクリング環境を整備することにより、サイクリストを含む観光客の誘致を図り、さらに、まちなかへの回遊性を持たせることで、地域の活性化と経済波及効果が期待されます。

款	総務費	項	総務管理費
---	-----	---	-------

図柄入り土浦ナンバー策定事業

(継続)

担当 市長公室
政策企画課

予算額			1,285	(単位：千円)			
財 源 内 訳	特 定 財 源	国県支出金		事業期間	平成30年度	全体事業費	1,285
		地方債		施策の大綱	1-2 行財政改革の推進と市民サービスの向上		
		その他		施策名	4 時代に対応した広域連携の推進		
	一般財源		1,285	施策の内容	2 周辺市町村との連携強化		

事業の目的

当事業は、ナンバープレートに土浦ナンバー地域に特色のある図柄とすることにより、①当地域を広くPRし、知名度向上を図ること、②図柄入りナンバーに係る寄付金を地域内の交通サービスの改善、観光振興などに活用し、地域の活性化を図ること、③地域住民の愛着心の醸成に寄与し、地域の一体感を育むことを目的としています。

事業の概要

【これまでの経緯】

平成29年4月に土浦ナンバー地域11市町村で、図柄入り土浦ナンバー推進協議会を設立し、図柄のデザイン案の作成を東京芸術大学に委託しました。その後、平成29年9月に住民アンケートを実施し、その結果を踏まえて、当協議会において図柄デザイン（帆引き船と花火をモチーフとしたデザイン）を決定し、平成29年11月に、国に図柄の提案を行いました。

【今年度事業内容】

- ・図柄入り土浦ナンバーの広報（チラシの作成及び配布）
- ・本市公用車への図柄入り土浦ナンバーの取付

＜今後の国の動き＞

- ・平成30年 7月 図柄入り土浦ナンバー正式決定
- ・平成30年 9月 図柄入りナンバー交付予約開始
- ・平成30年10月 図柄入りナンバー交付開始



図柄入り土浦ナンバー

期待される効果・成果目標等

図柄入り土浦ナンバーの普及により、土浦ナンバー地域の知名度向上、当地域の活性化及び地域の一体感の育成を図ります。

款	総務費	項	総務管理費
---	-----	---	-------

第6次行財政改革大綱策定事業

(新規)

担当	市長公室 政策企画課
----	---------------

予算額			284	(単位：千円)			
財 源 内 訳	特 定 財 源	国県支出金		事業期間	平成30年度	全体事業費	284
		地方債		施策の大綱	1-2 行財政改革の推進と市民サービスの向上		
		その他		施策名	1 効率的・効果的な行政運営と機能的な組織・人材づくり		
	一般財源		284	施策の内容	1 行財政改革大綱の推進		

事業の目的

今後の人口減少社会や大規模事業進捗による厳しい財政状況，老朽化した公共施設等への対応等，また，簡素で効率的な行財政システムの確立を推進するため，第6次行財政改革大綱の策定を行い，行財政改革を着実に実施します。

事業の概要

【今年度事業内容】

「第5次土浦市行財政改革大綱」の計画期間が平成30年度で終了となることから，市民，有識者で構成する行財政改革推進委員会において，「第5次行財政改革大綱」の成果や課題等を継承し，国・県の動向や市を取り巻く環境に対応した新たな視点を加えた「第6次行財政改革大綱」について検討し，策定します。

(計画期間 平成31年度～35年度)

【今後の予定】

新たな行財政改革大綱及び実施計画に基づき，各種取組を進めます。取組の結果については，毎年度実施の行財政改革推進委員会において報告し，その効果等について検討します。

期待される効果・成果目標等

新たな行財政改革大綱とそれに伴う実施計画を策定し，改革を推進することにより，更なる市民サービスの向上を図ります。

款	総務費	項	総務管理費
---	-----	---	-------

地域公民館整備事業

(継続)

担当 市民生活部
市民活動課

予算額			41,660	(単位：千円)			
財 源 内 訳	特 定 財 源	国県支出金		事業期間	平成30年度	全体事業費	41,660
		地方債		施策の大綱	1-1 「地域力」と「市役所力」が一体となった協働のまちづくり		
		その他	41,660	施策名	2 心豊かな生活を支える地域コミュニティの活性化		
	一般財源			施策の内容	4 地域コミュニティ施設の整備		

事業の目的

町内会（自治会）住民の地域活動や交流の拠点となる地域コミュニティ施設の新築等に要する経費の補助を行うことにより、地域住民の連帯感及びコミュニティ意識の高揚を図ります。

事業の概要

【これまでの経緯】

平成13年度から、教育委員会所管の地域公民館設置等補助金及び児童公民館補助金交付要綱を廃止・統合して「地域コミュニティ施設新築等補助金交付要綱」を創設し、補助を行っています。

平成13年度～平成29年度の実績 新築・改築 37件 増築・修繕 40件

【今年度事業内容】

新築・改築関係 2件 補助金額 40,000千円

板谷町公民館，国分町公民館

修繕関係 1件 補助金額 1,660千円

中村東町公民館

【今後の予定】

集会施設を所有していない町内会が6町内会，建築後35年を経過する公民館が49館あり，今後も各町内会からの要望が予想されます。

期待される効果・成果目標等

地域公民館を拠点として，地域の連帯感及びコミュニティ意識が醸成され，更なる地域コミュニティの活性化に寄与します。

款	総務費	項	総務管理費
---	-----	---	-------

協働のまちづくりファンド（ソフト）事業

（継続）

担当	市民生活部 市民活動課
----	----------------

予算額			1,700	(単位：千円)			
財 源 内 訳	特 定 財 源	国県支出金		事業期間	平成30年度	全体事業費	1,700
		地方債		施策の大綱	1-1 「地域力」と「市役所力」が一体となった協働のまちづくり		
		その他	1,700	施策名	1 支えあい高めあう市民とともにつくるまちづくりの推進		
	一般財源			施策の内容	2 市民の自治意識の高揚		

事業の目的

「土浦市協働のまちづくり基金」を活用し、市民活動団体が自主的に行うまちづくり活動に対して補助することにより、魅力的で個性豊かな活力ある地域社会の実現を目指します。

事業の概要

【これまでの経緯】

地域の活性化や地域課題の解決を図るため、市民自らが実践する新たなまちづくり活動に対する補助事業として、平成27年度から取り組みを開始し、平成29年度は、新規(1年目)1件、継続(2年目)4件実施されました。

【今年度事業内容】

- 補助率等 ・新規（1年目）：上限300千円 補助率3/4
- ・継続（2年目）：上限200千円 補助率1/2

- 対象団体 市内に拠点を有するNPO法人、ボランティア団体等の市民活動団体

募集期間 4月～5月

※6月下旬頃に、運営委員会による審査が行われます。

【今後の予定】

事業の周知に努め、継続的に実施します。

平成29年度認定事業実施状況



右羽商工振興会
親子でキャンプ in ラクスマリーナ



土浦市観光ボランティアガイド協会
「土浦花火競技大会」に連携する城下町ガイド



土浦ユネスコ協会
「平和のとりでを築こう」親子教室

期待される効果・成果目標等

自主的・主体的な市民活動を促進することにより、市民と行政の協働によるまちづくりの推進に寄与します。

款	総務費	項	総務管理費
---	-----	---	-------

防犯対策事業

(継続)

担当	市民生活部 生活安全課
----	----------------

予算額			37,560	(単位：千円)			
財源内訳	特定財源	国県支出金		事業期間	平成30年度	全体事業費	37,560
		地方債		施策の大綱	2-1 市民が主役の安心・安全なまちづくり		
		その他		施策名	2 地域ぐるみで取り組む防犯のまちづくり		
	一般財源		37,560	施策の内容	3 防犯環境の向上（犯罪の起きにくい環境づくり）		

事業の目的

安心で安全な明るいまちの実現を図るため、安全な生活環境整備に取り組むことにより、地域における犯罪を未然に防止します。

事業の概要

◎防犯灯設置補助事業：町内会等が実施する防犯灯の設置等に要する経費の一部を支援し、夜間における犯罪や事故等の防止を図ります。

【今年度事業内容】新設LED防犯灯：30,000円×100基

交換LED防犯灯：20,000円×1,700基 計37,000千円

【今後の予定】LED防犯灯への全灯移行を推進します。



LED防犯灯



防犯カメラ

◎防犯カメラ整備事業：人の目による防犯活動を補い、犯罪等の発生を抑止します。

【今年度事業内容】既存カメラの記録媒体等交換 計560千円

モール505（平成16年度運用開始）：カメラ4台、記録媒体1台

【今後の予定】順次、交換時期に至った機材を適切なタイミングで更新していきます。

期待される効果・成果目標等

各事業の実施による適切な防犯環境の整備と効果的な利用により、犯罪の発生を抑制するだけでなく市民の犯罪に対する不安を軽くし、安心・安全なまちづくりを推進することで社会生活の質の向上を図ります。

款	総務費	項	総務管理費
---	-----	---	-------

神立駅西口自転車駐車場整備事業

(継続)

担当	市民生活部 生活安全課
----	----------------

予算額			36,197	(単位：千円)			
財 源 内 訳	特 定 財 源	国県支出金		事業期間	平成29年度～平成31年度	全体事業費	103,274
		地方債		施策の大綱	2-1 市民が主役の安心・安全なまちづくり		
		その他	36,197	施策名	4 市民の安全な移動を支える交通安全対策の推進		
	一般財源			施策の内容	4 放置自転車対策の推進		

事業の目的

神立駅西口地区土地区画整理事業に伴い、神立駅西口自転車駐車場の建替えを実施します。

事業の概要

【これまでの経緯】

現在の自転車駐車場と同規模の施設を建設するため、隣接地の一部を買収して、平面に二段サイクルラックとサイクルポート上屋を設置した自転車駐車場を建設することとしました。

【今年度事業内容】

平成30年度は、用地買収、仮設駐車場設置、既存駐車場解体を実施します。

(単位：千円)

区 分	概 要	事業費
公有財産購入費	用地買収	13,547
工事請負費	仮設駐車場設置工事	7,400
	既存駐車場解体工事	14,500
報酬	立哨（りっしょう）指導員	750
計		36,197

【今後の予定】

平成31年度中に建替えを行い、事業完了を目指します。



二段サイクルラックとサイクルポート上屋

期待される効果・成果目標等

自転車駐車場の建替えにより、自転車等の放置防止を図り、良好な交通環境を確保することで市民の安全な生活環境を保持します。

款	総務費	項	総務管理費
---	-----	---	-------

地域防災対策整備事業

(継続)

担当	総務部 総務課
----	------------

予算額			18,450	(単位：千円)			
財 源 内 訳	特 定 財 源	国県支出金		事業期間	平成30年度	全体事業費	18,450
		地方債	4,200	施策の大綱	2-1 市民が主役の安心・安全なまちづくり		
		その他		施策名	1 災害に強い安心して暮らせるまちづくり		
	一般財源		14,250	施策の内容	3 防災施設・設備の充実強化		

事業の目的

東日本大震災や近年多発する異常気象による災害を教訓とし、市民の生命・身体及び財産を災害から保護するとともに、予想される首都直下地震等の災害に備えて、防災・減災対策を引き続き進めます。

事業の概要

【これまでの経緯】

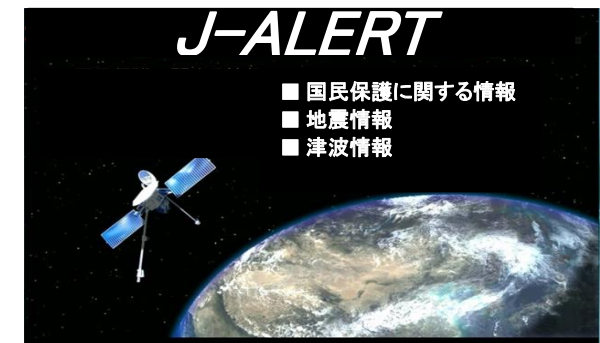
東日本大震災を教訓に、地域防災計画の見直しをはじめ、避難所における防災資機材の備蓄や防災行政無線のデジタル化に向けた整備、さらには、災害時における給水対策の向上など、減災に資する施策を進めています。

【今年度事業内容】

- ◎全国瞬時警報システム「Jアラート」更新整備事業 4,200千円
- ◎洪水ハザードマップ作成委託料 3,800千円
- ◎非常食・ペットボトル飲料水備蓄 1,450千円
- ◎町内会防災井戸整備補助 9,000千円



防災井戸



【今後の予定】

備蓄品について消費期限等を考慮し計画的な備蓄に努めるとともに、洪水ハザードマップの改定や、全国瞬時警報システム「Jアラート」の更新を行い、緊急情報の早期取得、及び市民への災害情報の早期周知を図ります。

期待される効果・成果目標等

防災・減災対策に取り組むことにより、一人ひとりが災害を意識することはもとより、地域コミュニティの醸成や、安心・安全なまちづくりの推進が期待されます。多様な主体のそれぞれが、防災を「自分ごと」として捉え、自律的に災害に備えるまちづくりを目指します。

款	総務費	項	総務管理費
---	-----	---	-------

—30—

空家等対策推進事業

(新規)

担当 市民生活部
生活安全課

予算額			2,744	(単位：千円)			
財源内訳	特定財源	国県支出金		事業期間	平成30年度	全体事業費	2,744
		地方債		施策の大綱	2-6 快適でゆとりのあるまちづくり		
		その他	780	施策名	7 暮らしやすい快適な住宅と良好な住環境の確保		
	一般財源		1,964	施策の内容	3 住環境に悪影響を及ぼす空家への措置		

事業の目的

近年、居住その他の使用がなされていない空家等が増加し、これらの中には適切な管理が行われなまま放置されている結果、建物倒壊のおそれや安全性の低下、公衆衛生の悪化など多岐にわたる問題により生活環境に深刻な悪影響を及ぼしているものがあります。このような状況に鑑み、総合的な空家等対策を推進することにより、市民の安全で安心な生活を確保し良好な生活環境の保全とまちづくり活動の促進を図ります。

事業の概要

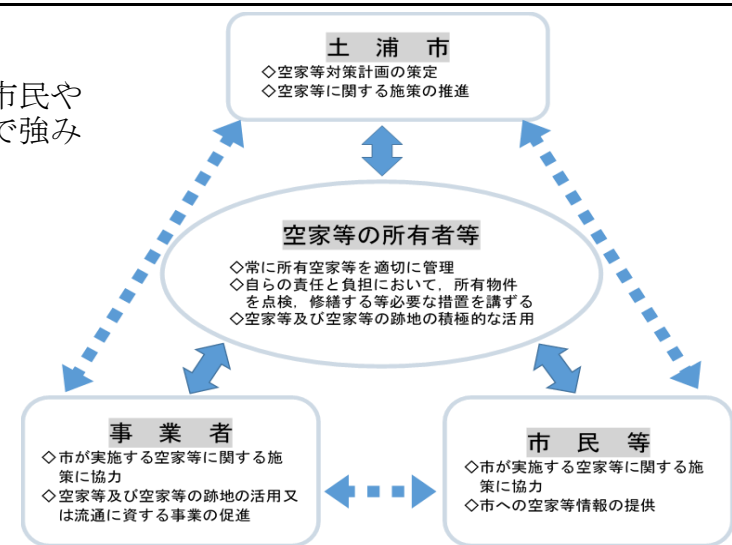
【今年度事業内容】

平成29年度策定の「土浦市空家等対策計画」に基づき、行政による取組のみならず市民や事業者と相互に連携を図り、それぞれが役割や責務を果たしながら、それぞれの立場で強みを活かして取組を進めていきます。

◎予算内容	・空家等調査関連事業	1,100千円
	・空家等予防対策事業	96千円
	・空家等解消対策事業	1,425千円
	・協議会運営費	123千円
	合計	2,744千円

【今後の予定】

計画の方針を踏まえ、連携して空家等対策推進を図るとともに、計画に示す施策に限らず常に有効な施策を検討しながら柔軟に空家等対策を講じていきます。



期待される効果・成果目標等

計画に掲げた「空家等発生の抑制」、「空家等の利活用促進」、「管理不全状態空家等の防止と解消」の3つの基本的な空家等対策の考え方を柱として、管理不全に至るまでの様々な段階において、より良い方向へ誘導するための取組を進めることにより、空家等問題の解決を図ることが期待されます。

款	民生費	項	社会福祉費
---	-----	---	-------

自殺対策計画策定事業

(新規)

担当	保健福祉部 障害福祉課
----	----------------

予算額			3,455	(単位：千円)			
財源内訳	特定財源	国県支出金		事業期間	平成30年度	全体事業費	3,455
		地方債		施策の大綱	2-4 ふれあいとあたたかいまちづくり		
		その他		施策名	3 とともに生きる障害者福祉の充実		
	一般財源		3,455	施策の内容	4 健康づくり・障害の早期対応		

事業の目的

自殺対策基本法に基づき、市町村に自殺対策計画の策定が義務付けられたことから、地域の実情に応じた自殺対策計画を策定し、「誰もが自殺に追い込まれることのない社会」の実現を目指します。

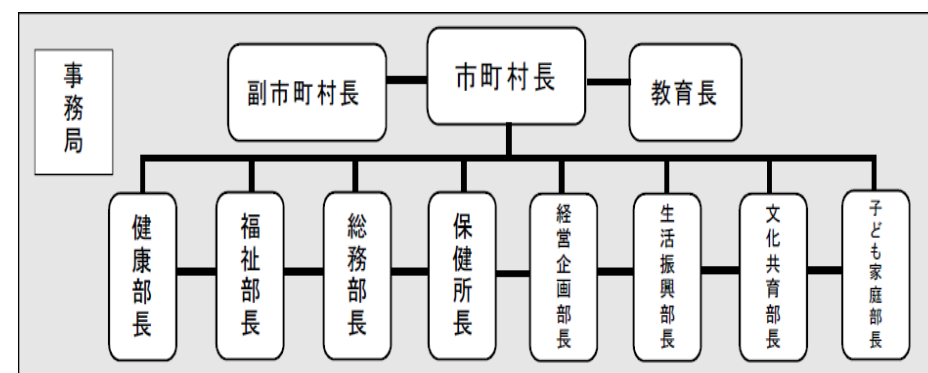
事業の概要

【今年度事業内容】

- ・国が示した「自殺対策計画策定の手引き」及び統計を基に地域の自殺特性を示した「地域自殺実態プロファイル」を活用し計画策定
- ・「自殺対策推進本部（仮称）」の設置による庁内横断的体制の整備

- (1) 自殺対策計画策定委員会を設置
- (2) 自殺対策計画の策定
- (3) 自殺対策啓発リーフレットの作成

◎予算内容	・計画策定委員会報酬等	419千円
	・計画策定委託料	3,000千円
	・啓発リーフレット作成費	36千円
	合計	3,455千円



(仮称) 自殺対策推進本部イメージ図 (国ガイドラインより抜粋)

期待される効果・成果目標等

自殺対策計画の策定及び同計画による様々な自殺防止対策により、国が掲げる「全ての人がかけがえのない個人として尊重され、誰もが自殺に追い込まれることのない社会」の実現に寄与します。

款	民生費	項	児童福祉費
---	-----	---	-------

－32－

子ども・子育て支援事業計画策定事業

(新規)

担当 保健福祉部
こども福祉課

予算額			2,180	(単位：千円)			
財 源 内 訳	特 定 財 源	国県支出金		事 業 期 間	平成30年度 ～ 平成31年度		全体事業費
		地 方 債		施 策 の 大 綱	2-4 ふれあいとあたたかいまちづくり		6,298
		そ の 他		施 策 名	2 結婚から出産・子育てまでの支援の充実		
	一般財源		2,180	施 策 の 内 容	2 地域における子育て支援の充実		

事業の目的

「2015つちうらこどもプラン～土浦市子ども・子育て支援事業計画～」は、子ども・子育て支援法に定める市町村事業計画となっており、本市の子ども・子育て支援に関する基本的な方向性や事業の概要を明らかにし、子どもや子育て支援対策の総合的かつ計画的な推進を図ります。

事業の概要

【今年度事業内容】

平成26年度に策定した子ども・子育て支援事業計画の見直しに当たり、平成30年度においては、子育て支援に関する市民の生活実態や要望・意見等を把握するため、ニーズ調査を実施します。

◎予算の内容

- ・ニーズ調査素案の作成、調査結果のとりまとめ、報告書の作成 1,100千円
- ・ニーズ調査の実施（調査対象3,000人を予定） 827千円
- ・子ども・子育て会議の開催 253千円

合計 2,180千円

【今後の予定】

平成31年度においては、ニーズ調査の結果を反映させた子ども・子育て支援事業計画策定の見直しを実施していきます。



期待される効果・成果目標等

子ども・子育て支援事業計画の見直しのためのニーズ調査を行うことにより、子育てに関する市民の生活実態や子育て支援に関する要望・意見等を把握し、実情や要望に即した実効性の高い計画の見直しを行うことができます。

款	民生費	項	児童福祉費
---	-----	---	-------

結婚支援事業／結婚新生活支援事業

(拡大)

担当

保健福祉部
こども福祉課

予算額			1,484	(単位：千円)			
財 源 内 訳	特 定 財 源	国県支出金	600	事業期間	平成30年度	全体事業費	1,484
		地方債		施策の大綱	2-4 ふれあいとあたたかいまちづくり		
		その他		施策名	2 結婚から出産・子育てまでの支援の充実		
	一般財源		884	施策の内容	1 結婚支援の充実		

事業の目的

出会いの場が少なく結婚の希望がかなえられない独身者に対して、異性と出会うきっかけを提供するなど、結婚希望の実現を支援するとともに、新婚世帯を対象に、新生活のスタートに係る費用を助成し、若者の結婚に伴う経済的負担の軽減を図ります。

事業の概要

【これまでの経緯】

平成18年度～：いばらき出会いサポートセンターが開催する婚活パーティー等の後援

平成29年度～：かすみがうら市と婚活パーティーを共催で開催

【今年度事業内容】

◎結婚支援事業

婚活パーティー開催のほか、結婚活動者の男子力・女子力アップを目的とした講座を開催

- ・予算額 婚活パーティー開催 184千円、スキルアップ講座開催 100千円

◎結婚新生活支援事業

結婚を機に市内に転入又は市内で転居する低所得者世帯に対し、1世帯24万円を上限に引越費用を助成

- ・対象世帯 夫婦いずれも満34歳以下で、所得額の合計が340万円未満の世帯
- ・予算額 補助金 24万円×5件＝1,200千円



平成29年度実施婚活パーティーの様子

期待される効果・成果目標等

異性と出会うきっかけとなる出会いの場の提供による結婚願望の実現や、新婚家庭に対して引越費用を助成し、経済的負担の軽減を図ることにより、婚姻数及び若者の市内居住数の増加につながることが期待されます。

款	民生費	項	児童福祉費
---	-----	---	-------

公立保育所民間活力導入事業

(継続)

担当

保健福祉部
こども福祉課

予算額			26,949	(単位：千円)			
財 源 内 訳	特 定 財 源	国県支出金		事業期間	平成28年度～平成37年度		全体事業費
		地方債		施策の大綱	2-4 ふれあいとあたたかいまちづくり		41,593
		その他		施策名	2 結婚から出産・子育てまでの支援の充実		
	一般財源		26,949	施策の内容	2 地域における子育て支援の充実		

事業の目的

平成27年度に策定した公立保育所民間活力導入実施計画に基づき、公立保育所へ民間活力を導入し、子育て支援の一層の充実を目指します。

事業の概要

【これまでの経緯】

平成26年度：土浦市公立保育所の運営のあり方検討委員会による調査・研究

平成27年度：土浦市公立保育所民間活力導入実施計画の策定

平成28年度：新川・竹ノ入保育所の民間活力導入事業を開始(平成29年4月新川保育所移管)

平成29年度：都和保育所の民間活力導入事業を開始(平成30年4月竹ノ入保育所移管)

【今年度事業内容】

都和保育所の移管(平成31年4月予定)を円滑に実施するための民間保育士の派遣に要する費用に対し補助金を交付します。また、桜川保育所の民間活力導入へ向け、選考委員会を開催します。

(単位：千円)

施設名	概要	事業費	備考
竹ノ入	耐震補強補助金に係る繰上償還金等	26,302	
都和	民間活力導入円滑化事業費補助金	354	不動産売払収入:41,688
桜川	不動産鑑定料	250	
	移管先事業者選考委員会開催経費	43	
合 計		26,949	



平成29年度三者懇談会の様子(都和)

【今後の予定】

公立保育所民間活力導入実施計画を着実に推進し、効果的・効率的な保育所運営に努めていきます。

期待される効果・成果目標等

公立保育所の民間活力導入を進めることで、限られた財源・人材等の有効活用が図られ、子ども・子育て支援施策等の更なる充実が期待されます。

款	民生費	項	児童福祉費
---	-----	---	-------

民間保育所等運営費補助事業

(新規)

担当 保健福祉部
こども福祉課

予算額			56,700	(単位：千円)			
財 源 内 訳	特 定 財 源	国県支出金		事 業 期 間	平成30年度	全体事業費	56,700
		地 方 債		施 策 の 大 綱	2-4 ふれあいとあたたかいまちづくり		
		そ の 他		施 策 名	2 結婚から出産・子育てまでの支援の充実		
	一般財源		56,700	施 策 の 内 容	4 職業と家庭の両立支援		

事業の目的

保育を支える保育士等の確保が困難な状況に鑑み、保育士が働きやすい環境の整備を支援することで、質の高い安定的な保育の提供と待機児童の解消を図ります。

事業の概要

【今年度事業内容】

保育士等の処遇及び職員の資質向上に係る経費に対して補助金を交付します。

◎対象施設 民間保育所：14施設，認定こども園：10施設，地域型保育施設：8施設

◎対象経費 保育士，教諭，看護師のいずれかの資格を有する保育従事者（施設長・副施設長を除く）の人件費及び職員の保育に関する研修経費

◎予算内容 (単位：千円)

項 目		予算額	備 考
人件費	常勤職員	48,240	10,000円/月
	非常勤職員	7,500	5,000円/月
研修経費		960	30,000円/年
計		56,700	



保育の様子

【今後の予定】

国の動向や，本市の保育士確保の状況等を踏まえ，事業の内容について検証していきます。

期待される効果・成果目標等

保育士の新規確保や離職防止により，保育環境の充実・強化が図られるとともに，保育ニーズに適した児童の受け入れが可能となり，待機児童の解消が期待されます。

款	衛生費	項	保健衛生費
---	-----	---	-------

—36—

(仮称) 第3次健康つちうら21計画策定事業

(新規)

担当 保健福祉部
健康増進課

予算額			2,881	(単位：千円)			
財 源 内 訳	特 定 財 源	国県支出金		事 業 期 間	平成30年度 ～ 平成31年度		全体事業費
		地 方 債		施 策 の 大 綱	2-4 ふれあいとあたたかいまちづくり		5,826
		そ の 他		施 策 名	6 健康といのちを守る保健活動・医療体制の充実		
	一般財源		2,881	施 策 の 内 容	1 健康づくりの推進		

事業の目的

「第2次健康つちうら21」の施策を検証し、平成32年度～36年度の5年間を計画期間とする「(仮称)第3次健康つちうら21」を策定します。計画に定める施策を推進することにより、市民の健康増進を目指します。

事業の概要

【これまでの経緯】

- ◎平成22年3月、土浦市健康増進計画「健康つちうら21」(計画期間：平成22年度～26年度)策定
「土浦市元気アップロードまっぷ」を活用したウォーキング大会の実施
- ◎平成27年3月、「第2次健康つちうら21」(計画期間：平成27年度～31年度)策定
新たに「食育推進計画」を併せて一体的に策定 「市民による市民のための健康減量教室」実施

【今年度事業内容】

- 「(仮称)第3次健康つちうら21」の策定に向けて、市民健康づくりアンケート調査を実施します。
計画策定委員会 2回(有識者や関係機関及び団体の代表者等で構成)
ワーキングチーム会議 2回(市の関係各課の代表等で構成)
- ◎予算の内容
- | | | | | | |
|------------|-------|----------|---------|----|---------|
| ・アンケート用封筒等 | 94千円 | ・郵送料 | 691千円 | | |
| ・策定委員会委員謝礼 | 196千円 | ・計画策定委託料 | 1,900千円 | 合計 | 2,881千円 |

【今後の予定】

- 平成31年度は、第2次計画の評価、現行施策の分析及び課題の抽出等を行い、「(仮称)第3次健康つちうら21」を策定します。
- ・計画策定委員会 3回、ワーキングチーム会議 3回



「第2次健康つちうら21」

期待される効果・成果目標等

市民一人ひとりが自分の健康について考え、学習し、自ら取り組むことで、生涯を通して健康でいきいきと暮らせる健康長寿の延伸に寄与します。

款	衛生費	項	保健衛生費
---	-----	---	-------

がん検診受診率向上事業

(新規)

担当 保健福祉部
健康増進課

予算額			1,035	(単位：千円)			
財 源 内 訳	特 定 財 源	国県支出金	1,000	事業期間	平成30年度	全体事業費	1,035
		地方債		施策の大綱	2-4 ふれあいとあたたかいまちづくり		
		その他		施策名	6 健康といのちを守る保健活動・医療体制の充実		
	一般財源		35	施策の内容	1 健康づくりの推進		

事業の目的

がん検診の不定期受診者が、検診の重要性を認識し受診へつながるよう、個別の受診勧奨・再勧奨を行い、がんの早期発見・早期治療を図ります。

事業の概要

【今年度事業内容】

◎受診勧奨

- ・内 容：受診勧奨用リーフレット、総合健診及び医療機関検診案内の送付
- ・対象者：5がん検診（子宮頸がん、乳がん、大腸がん、胃がん、肺がん）について、過去5年間に1回以上受診履歴がある、平成29年度検診未受診の不定期受診者 5,000人

◎再勧奨

- ・内 容：圧着はがきによる医療機関検診受診勧奨
- ・対象者：受診勧奨した者のうち未受診の者

◎予算の内容

- ・受診勧奨用リーフレット、再勧奨用圧着はがき 330千円
 - ・郵送料 705千円
- 合計 1,035千円

◎（歳入）茨城県市町村がん検診受診率向上事業費補助金

【今後の予定】

事業の効果を検証し、効果的な受診勧奨に努め、がん検診の受診率向上を図ります。

期待される効果・成果目標等

検診の受診率が向上し、がんの早期発見・早期治療が図れ、健康寿命の延伸が期待されます。

款	衛生費	項	保健衛生費
---	-----	---	-------

新生児聴覚検査費助成事業

(新規)

担当	保健福祉部 健康増進課
----	----------------

予算額			3,436	(単位：千円)			
財 源 内 訳	特 定 財 源	国県支出金		事 業 期 間	平成30年度	全体事業費	3,436
		地 方 債		施 策 の 大 綱	2-4 ふれあいとあたたかいまちづくり		
		そ の 他		施 策 名	6 健康といのちを守る保健活動・医療体制の充実		
	一般財源		3,436	施 策 の 内 容	2 母子保健の充実		

事業の目的

新生児の聴覚障害の早期発見・早期療育のため、新生児が医療機関で実施する聴覚検査を受けやすくなるよう、検査に係る費用の一部を公費助成します。

事業の概要

【今年度事業内容】

- ◎対象者 平成30年4月1日以降生まれの新生児（年間約1,100人）
- ◎助成額 上限3,000円
- ◎実施方法 妊娠届時に受診券を交付し、茨城県内医療機関との委託契約により実施。県外医療機関での実施は償還払い。
- ◎予算内容 検査費用の助成 3,300千円
事務費（郵送料等） 136千円

【今後の予定】

受診率向上のため、広く市民への周知を図るとともに、妊娠届時の面接や妊娠中及び出産後の訪問指導等の機会を捉え受診勧奨を行います。

期待される効果・成果目標等

公費助成により検査が受けやすくなり、実施率の向上が見込まれます。これにより、新生児の聴覚障害の早期発見・早期療育が可能になり、コミュニケーション形成や言語発達の面で大きな効果が期待できます。

款	衛生費	項	清掃費
---	-----	---	-----

一般廃棄物有料化事業

(継続)

担当 市民生活部
環境衛生課

予算額			143,018	(単位：千円)			
財源内訳	特定財源	国県支出金		事業期間	平成30年度	全体事業費	143,018
		地方債		施策の大綱	2-5 環境を重視するまちづくり		
		その他	143,018	施策名	3 資源循環型社会づくりの推進		
	一般財源			施策の内容	1 廃棄物等の発生及び排出抑制の推進		

事業の目的

各家庭から集積場に排出される可燃ごみ、不燃ごみの処理を有料化することにより、ごみ減量化とリサイクルの推進を図り、資源循環型社会形成に努めるものです。あわせて、ごみ排出量に応じた費用負担の公平化、ごみに対する住民意識の改革を図ります。

事業の概要

【これまでの経緯】

平成19年度	環境省「一般廃棄物処理有料化の手引き」策定（平成25年4月改定）
平成23年度	土浦市廃棄物減量等推進審議会「一般廃棄物減量化の具体的手法について」（答申） ・ごみ処理有料化・プラスチック製容器包装分別収集・生ごみ分別収集
平成24年度	①第2次土浦市ごみ処理基本計画 ごみ処理有料化導入の位置付け ②第7次土浦市総合計画後期基本計画 ごみ処理有料化導入の位置付け

平成25年度	家庭ごみ収集袋モニタリング調査
平成27年度	①生ごみ及び容器包装プラスチックの分別収集全市実施 ②ごみの減量と家庭ごみ有料化に関する市民アンケート調査
平成28年度	廃棄物減量等推進審議会に対し諮問及び答申 「第2次土浦市ごみ処理基本計画（後期計画）の策定について」 ・ごみ処理有料化の有料化制度導入の位置付け
平成29年度	条例の改正 ・土浦市廃棄物の処理及び再利用に関する条例の一部を改正する条例

【今年度事業内容】

(歳入)		(単位：千円)	(歳出)	(単位：千円)	[有料化後のごみ袋の種類と価格]
区分	事業費		区分	概要	事業費
家庭ごみ袋処理手数料	225,625		ごみ袋の作成と管理	ごみ袋作成委託，受注等管理委託 ボランティア袋作成，販売店委託手数料	135,341
			広報啓発活動	サンプル袋作成，リーフレット作成 等	4,453
			不法投棄対策	不法投棄看板，監視カメラ，監視員	3,224

・平成30年10月1日実施

期待される効果・成果目標等

- ・平成33年度までに1人1日当たりのごみ排出量を946gに減らします。（平成27年度比 約16%減量）
- ・平成33年度までにリサイクル率を24.6%以上とします。（平成27年度比2.9ポイント上昇）
- ・平成30年度手数料収入（225,625千円（見込み））は、本事業のほか、ごみ処理対策事業に充当します。

款	衛生費	項	清掃費
---	-----	---	-----

— 40 —

汚泥再生処理センター整備事業

(継続)

担当	市民生活部 環境衛生課
----	----------------

予算額			110,388	(単位：千円)			
財 源 内 訳	特 定 財 源	国県支出金	3,163	事業期間	平成25年度～平成33年度	全体事業費	1,981,001
		地方債	73,700	施策の大綱	2-5 環境を重視するまちづくり		
		その他		施策名	4 環境美化と環境衛生の推進		
	一般財源		33,525	施策の内容	1 汚泥再生処理センターの整備		

事業の目的

老朽化した衛生センターを、現在処理しているし尿や浄化槽汚泥に加え、有機性廃棄物（農業集落排水施設汚泥）を処理できるよう、汚泥再生処理センターとして建て替えます。

事業の概要

【これまでの経緯】

平成25年度 施設精密機能検査等業務
平成27年度 循環型社会形成推進地域計画、生活排水処理基本計画策定
平成28年度 測量、地質調査、環境影響調査
平成29年度 施設整備基本計画策定

【今年度事業内容】

平成30年度 発注仕様書等作成業務を委託するほか、既設管理棟等を撤去します。

(単位：千円)

区分	概要	事業費
需用費	消耗品	13
委託料	発注仕様書等作成業務委託 地域計画策定業務委託	12,055
使用料及び賃借料	管理棟リース	320
工事請負費	解体工事（一部）	98,000
	計	110,388

【今後の予定】

平成31年度～平成32年度 実施設計、施工監理、下水道布設工事、整備工事
平成33年度 既存施設解体工事



現在の衛生センター

期待される効果・成果目標等

し尿や浄化槽汚泥のみならず、その他の有機性廃棄物を含めて再生利用することで循環型社会形成の推進に寄与します。

款	衛生費	項	清掃費
---	-----	---	-----

ごみ焼却施設整備事業

(継続)

担当 市民生活部
環境衛生課

予算額			2, 005, 755	(単位：千円)			
財 源 内 訳	特 定 財 源	国県支出金	305, 759	事業期間	平成24年度 ～ 平成34年度	全体事業費	6, 187, 179
		地方債	837, 000	施策の大綱	2-5 環境を重視するまちづくり		
		その他		施策名	3 資源循環型社会づくりの推進		
	一般財源		862, 996	施策の内容	7 施設の延命化対策		

事業の目的

清掃センター（ごみ焼却施設）は、平成4年4月の施設稼働後26年が経過し、経年劣化による機能の低下が見受けられるため、長寿命化計画に基づき、循環型社会形成推進交付金を活用して、基幹的設備改良工事を行い、平成48年度までの施設延命化を図ります。

事業の概要

【これまでの経緯】

平成24年度：基本設計 平成25年度：生活環境影響調査及び基本設計
平成26年度：発注仕様書作成 平成27年度：実施設計
平成28・29年度：基幹的設備改良工事及び施工監理（3・2号焼却炉改修）
外部処理委託

【今年度事業内容】

- ・基幹的設備改良工事（1号焼却炉改修・粗大一部改修） 1, 987, 900千円
- ・基幹的設備改良工事に係る施工監理 4, 758千円
- ・焼却炉改修に伴い焼却処分できないごみの外部処理委託等 13, 097千円

【今後の予定】

基幹的設備改良工事は、平成30年度末で完了となります。



清掃センター外観

期待される効果・成果目標等

基幹的設備改良（焼却炉の高効率設備への改修）により運転経費が抑えられ、施設の延命化と温室効果ガスの削減が図られます。

款	衛生費	項	環境保全対策費
---	-----	---	---------

－42－

土浦市地球温暖化防止行動計画見直し事業

(継続)

担当 市民生活部
環境保全課

予算額			385	(単位：千円)			
財 源 内 訳	特 定 財 源	国県支出金		事業期間	平成30年度	全体事業費	385
		地方債		施策の大綱	2-5 環境を重視するまちづくり		
		その他		施策名	1 環境負荷が少ない持続可能な社会環境の保全		
	一般財源		385	施策の内容	3 地球環境の保全		

事業の目的

市域における地球温暖化対策を総合的かつ計画的に推進するため、平成22年3月に「土浦市地球温暖化防止行動計画」を策定しました。平成31年度に計画期間が終了することから、第二期となる計画を策定し、引き続き地球温暖化の防止を図ります。

事業の概要

【これまでの経緯】

地球温暖化を防止するには、長期にわたって温室効果ガスの排出量を削減する必要がある、市民・事業者・市の各主体が連携・協働し取組を推進しなければなりません。平成22年3月に当該計画を策定し、中間年度の平成26年度には市域の温室効果ガス排出量の現状を踏まえ、将来推計と削減目標、主体別取組、地球温暖化防止に向けた将来像などを見直し、地球温暖化対策を推進してきました。

【今年度事業内容】

平成31年度の第二期計画の策定に向け、事前に市民・事業者に対してアンケート調査を実施します。

・市民2,400人 事業者1,500社

郵送料：349千円 封筒印刷：36千円

【今後の予定】

平成31年度 第二期土浦市地球温暖化防止行動計画の策定

期待される効果・成果目標等

同計画で定める温室効果ガス排出量削減の長期目標である、2050年度に2005年度比で73%削減を達成するため、定期的に計画の見直しを行うことで中期的な目標を定め、市民・事業者・市の各主体が連携・協働する取組を推進します。

款	衛生費	項	環境保全対策費
---	-----	---	---------

P C B 廃棄物運搬処分事業

(継続)

担当	市民生活部 環境保全課
----	----------------

予算額			44,989	(単位：千円)			
財 源 内 訳	特 定 財 源	国県支出金		事業期間	平成28年度 ～ 平成31年度	全体事業費	61,186
		地方債		施策の大綱	2-5 環境を重視するまちづくり		
		その他		施策名	1 環境負荷が少ない持続可能な社会環境の保全		
	一般財源		44,989	施策の内容	3 地球環境の保全		

事業の目的

P C B の有害性は国際的に認知されており、平成16年発効のストックホルム条約では平成40年までに P C B 汚染物を適正処分することとなっています。

本市が保有する P C B (ポリ塩化ビフェニル) 含有廃棄物について、P C B 特別措置法に基づき、高濃度 P C B 廃棄物は平成30年度、低濃度 P C B 廃棄物は平成31年度に適正に処理することで、市民の健康の保護及び生活環境の保全を図ります。

事業の概要

【これまでの経緯】

- ・平成23年度 高濃度 P C B 廃棄物である高圧コンデンサ23台を処分
- ・市の施設に点在する P C B 廃棄物の集約及び P C B 特別措置法に基づく管理

【今年度事業内容】

- ・高濃度 P C B 廃棄物を北海道 P C B 処理事業所（室蘭市）へ運搬し、処分□□

◎予算内容

運搬委託料 1,837千円

処分委託料 43,152千円

【今後の予定】

- ・平成31年度 低濃度 P C B 廃棄物の運搬及び処分の実施

期待される効果・成果目標等

全ての P C B 廃棄物を、国が定めた期限（高濃度 P C B 廃棄物は平成34年3月31日、低濃度 P C B 廃棄物は平成39年3月31日）までに処理することにより、市施設利用者の安心・安全を確保します。

款	衛生費	項	環境保全対策費
---	-----	---	---------

第17回世界湖沼会議開催事業

(新規)

担当 市民生活部
環境保全課

予算額			10,100	(単位：千円)			
財源内訳	特定財源	国県支出金		事業期間	平成30年度	全体事業費	10,100
		地方債		施策の大綱	2-5 環境を重視するまちづくり		
		その他	6,750	施策名	2 恵まれた豊かな自然環境の保全・継承		
	一般財源		3,350	施策の内容	2 霞ヶ浦の保全・再生		

事業の目的

世界湖沼会議の開催を契機に、住民、農林漁業者、事業者、研究者、行政など湖沼に関わりを持つすべての人々が、情報共有・意見交換を行い、それぞれの役割分担のもと、連携がより一層強化され、湖沼問題解決の新たな進展につながることを目指します。

事業の概要

【今年度事業内容】

・平成30年10月15日（月）～19日（金）までの5日間の会期で、つくば国際会議場をメイン会場に第17回世界湖沼会議（いばらき霞ヶ浦2018）が開催されます。

・本市は、水戸市をはじめとした4市町とともに、環境イベントなどを通して本会議の気運醸成を図るため、サテライト会場を設置します。

◎サテライトつちうら開催内容

- ・第1弾 泳げる霞ヶ浦市民フェスティバル 開催日時 平成30年 7月16日（月・海の日）
- ・第2弾 茨城県霞ヶ浦環境科学センター夏まつり 開催日時 平成30年 8月25日（土）
- ・第3弾 メイン大会 開催日時 平成30年10月13日（土）

◎予算内容

サテライトつちうら負担金 10,000千円（サテライトつちうら実行委員会負担金）
議会出席負担金 100千円（世界湖沼会議本会議参加登録料）

期待される効果・成果目標等

本市では、サテライト会場を設置し、湖沼会議をPRするとともに霞ヶ浦の水質浄化等のより一層の推進を図ります。
また、本市のこれまでの取組内容を国内外にアピールするとともに、本会議で発表される湖沼環境の保全等に関する最新の知見を得て、今後の環境行政の参考とします。

款	農林水産業費	項	農業費
---	--------	---	-----

土浦ブランドアッププロジェクト推進事業

(継続)

担当 都市産業部
農林水産課

予算額			13,000	(単位：千円)			
財 源 内 訳	特 定 財 源	国県支出金	6,500	事業期間	平成30年度	全体事業費	13,000
		地方債		施策の大綱	2-3 活力とにぎわいのあるまちづくり		
		その他		施策名	3 付加価値の高い持続可能な農業の振興		
	一般財源		6,500	施策の内容	6 農林水産業の振興によるまちの賑わいの創出		

事業の目的

本市は、首都東京から約60km圏内に位置し、日本一の生産量を誇るれんこんをはじめ、米、葉菜、根菜、果実、花き、工芸作物、畜産と多種多様な農業地域となっています。また、霞ヶ浦の水産資源にも恵まれています。

このような、農林畜水産物の資源を活用した都市と農村の交流と加工品の開発を進め、地域の農林水産業を活性化することで、交流人口が増え、まちのにぎわいとなり、加工品の販売や交流拠点により地域経済の好循環を図ります。

事業の概要

【これまでの経緯】

平成28年度：モニターツアー、加工品の試作、農家等への取材、及び動画のテスト作成を実施し、基本構想を取りまとめました。

平成29年度：基本構想を基に土浦ブランドを訴えるターゲットを設定し、モニターツアー、加工品の製造・試験販売を行いました。

【今年度事業内容】

- ①情報発信機能も備えたアンテナショップの開設費 7,520千円
- ②加工品等の開発・製造・販売・展開費 3,530千円
- ③都市と農村の交流事業費 1,950千円
- 合計 13,000千円

農林水産物と
加工品の販売
とさらなる
開発

H28・29で
作成した
ツアーを交流
プログラムと
して商品化

情報発信&販
売拠点、交流
拠点の設置、
運営

農林水
産業の
振興

交流
人口
増加

地域
経済
好循環

【今後の予定】

土浦ブランドとして核になる農林水産物と加工品を活用し、都市と農村の交流を進め、まちのにぎわいとしていきます。

期待される効果・成果目標等

れんこんをはじめ、地域の農林水産物を活用した新たな加工品を開発することで、農林水産物の利活用が広がり地域の農林水産業を活性化させるとともに、地域経済へも好循環をもたらします。

款	農林水産業費	項	農業費
---	--------	---	-----

— 46 —

一般地帯土地改良事業

(継続)

担当	都市産業部 農林水産課
----	----------------

予算額			50,000	(単位：千円)			
財 源 内 訳	特 定 財 源	国県支出金	6,185	事業期間	平成30年度	全体事業費	50,000
		地方債	32,000	施策の大綱	2-3 活力とにぎわいのあるまちづくり		
		その他		施策名	3 付加価値の高い持続可能な農業の振興		
	一般財源		11,815	施策の内容	1 多面的機能とコミュニティ機能の維持・継承 農業生産基盤の整備と保全		

事業の目的

農用地区域の農道及び水路の環境整備により、機械化農業に貢献するとともに、排水路としての機能を回復すると同時に、用水源としても活用することにより営農効率を高め、農業経営の安定を図ります。

事業の概要

◎農道整備

- 【これまでの経緯】 平成28年度末までに、農用地区域の道路約357kmのうち、196.9kmについて整備済（約55%）
- 【今年度事業内容】 農道改良工 1地区（木田余地区） L＝185m
農道舗装工 7地区（虫掛地区、永井地区、田村地区、菅谷地区、常名地区、高岡地区、大志戸地区）
L＝495m、計 28,440千円

◎かんがい排水整備

- 【これまでの経緯】 平成28年度末までに、農用地区域の水路約93kmのうち、19.5kmについて整備済（約21%）
- 【今年度事業内容】 排水路整備工 3地区（本郷地区、常名3期地区、西真鍋地区） L＝335m、計 20,560千円

◎法定外水路管理

- 【今年度事業内容】 修繕，草刈清掃委託

(単位：千円)

区 分	概 要	事業費
需用費	修繕料	350
委託料	実施設計、草刈清掃委託	5,700
工事請負費	かんがい排水及び農道整備工事	43,950
計		50,000



農道舗装工（完成）



排水路整備工（完成）

期待される効果・成果目標等

大型機械の進入が可能になり、営農効率の向上に寄与するとともに、遊休農地の解消が図られます。

款	商工費	項	商工費
---	-----	---	-----

花火大会プロモーション事業

(継続)

担当 都市産業部
商工観光課

予算額			16,000	(単位：千円)			
財 源 内 訳	特 定 財 源	国県支出金	8,000	事業期間	平成30年度	全体事業費	16,000
		地方債		施策の大綱	2-3 活力とにぎわいのあるまちづくり		
		その他		施策名	5 地域の魅力を生かした観光の振興		
	一般財源		8,000	施策の内容	4 観光行事の充実		

事業の目的

本市最大の観光資源である土浦全国花火競技大会をまちづくりに活かすため、「花火を活かした観光プロモーション事業計画」を策定し、計画に基づく新たな花火大会プロモーション事業を展開することで、土浦の花火ファンづくりと、土浦の花火のブランド化を図ります。

事業の概要

【これまでの経緯】

平成28年度に、「花火を活かした観光プロモーション計画」を策定し、平成29年度には、花火関連書籍、花火グッズの作成、花火のプロモーション事業を展開し、花火大会をまちづくり資源として捉え、事業を推進しました。

【今年度事業内容】

①花火プロジェクションマッピング事業

土浦駅前の建築物の壁面を利用し、花火を題材にしたプロジェクションマッピングを実施します。

②花火大会映像上映会事業

花火大会の知名度向上のため、都内等で花火大会の映像を上映し、集客及び知名度の向上を目指します。



品川駅自由通路 44面

期待される効果・成果目標等

日本三大花火大会の一つである土浦全国花火競技大会を一過性のイベントではなく、継続的な地域経済の発展を目指すまちづくり事業として活用し、花火大会のブランド化を図ることで、本市のイメージアップに寄与します。

土浦市観光基本計画推進事業

(新規)

担当

都市産業部
商工観光課

予算額

4,543

(単位：千円)

予算額			4, 543	(単位：千円)			
財源内訳	特定財源	国県支出金		事業期間	平成30年度	全体事業費	4, 543
		地方債		施策の大綱	2-3 活力とにぎわいのあるまちづくり		
		その他		施策名	5 地域の魅力を生かした観光の振興		
	一般財源		4, 543	施策の内容	1 観光基本計画に基づく施策の推進		

事業の目的

観光施策の指針となる新たな観光基本計画を策定し、第1次観光基本計画に位置づけられた事業の進捗状況の確認や効果の検証を行い、本市が持つ自然や歴史といった豊かな観光資源を生かした活力とにぎわいのあるまちづくりを推進します。

事業の概要

【今年度事業内容】

第2次土浦市観光基本計画策定（計画期間：平成31年度～平成40年度）

- ・観光戦略推進会議及び観光基本計画策定委員会の開催
- ・観光戦略推進会議連絡調整会議の開催

【今後の予定】

第2次観光基本計画に基づく事業の推進。専門的な事業を検討する専門部会の運営。

観光戦略推進会議及び連絡調整会議の開催、観光戦略専門部会（おもてなし部会、自然部会、歴史部会）の開催。



観光基本計画4つの基本目標

期待される効果・成果目標等

観光のまちづくりに関係する、行政と公的団体、市民、市民団体、NPO、民間事業者がそれぞれの立場で共通認識を持ち、観光事業に取り組む体制が構築され、効果的な観光事業の推進が図られます。

款	商工費	項	商工費
---	-----	---	-----

第87回土浦全国花火競技大会開催事業

(継続)

担当

都市産業部
商工観光課

予算額			73,000	(単位：千円)			
財源内訳	特定財源	国県支出金		事業期間	平成30年度	全体事業費	73,000
		地方債		施策の大綱	2-3 活力とにぎわいのあるまちづくり		
		その他	20,000	施策名	5 地域の魅力を生かした観光の振興		
	一般財源		53,000	施策の内容	4 観光行事の充実		

事業の目的

本市が全国に誇る土浦全国花火競技大会の更なる充実を図り、我が国の煙火技術の向上へ貢献するとともに、花火のまち「土浦」を全国にアピールします。また、雑踏警備や火気取扱いの指導などの安全対策に力を注ぎ、より安心して安全な大会の運営に万全を期し、全国の模範となる大会運営を行います。

事業の概要

【これまでの経緯】

大正14年に神龍寺の住職であった故秋元梅峯師が、海軍航空隊の殉職者の慰霊と関東大震災後の不況で疲弊した経済の活性化を図ることを目的に開催されました。

主催：土浦全国花火競技大会実行委員会

【今年度事業内容】

- ・第87回土浦全国花火競技大会：平成30年10月6日（土）開催予定
- ・競技内容：スターマインの部 22台、10号玉の部 45発、創造花火の部 22組
- ・大会提供花火：レクチャー花火、ワイドスターマイン「土浦花火づくし」、エンディング花火 ・花火セミナーの開催

【今後の予定】

5月中旬実行委員会開催予定、7月下旬有料栈敷席インターネット販売予定、9月初旬有料栈敷席窓口販売予定



ワイドスターマイン（土浦花火づくし）

期待される効果・成果目標等

本市のみならず茨城県内でも最大規模のイベントであり、本市を全国にアピールし、イメージアップが図られます。また、例年70万人を超える観客があることから経済的な効果も高く、本市の活性化に寄与することが期待できます。

款	土木費	項	道路橋梁費
---	-----	---	-------

— 50 —

橋梁耐震対策事業／橋梁長寿命化修繕事業

(継続)

担当	建設部 道路課
----	------------

予算額			222,302	(単位：千円)			
財 源 内 訳	特 定 財 源	国県支出金	122,266	事業期間	平成7年度～平成42年度	全体事業費	1,813,178
		地方債	89,900	施策の大綱	2-1 市民が主役の安心・安全なまちづくり		
		その他		施策名	1 災害に強い安心して暮らせるまちづくり		
	一般財源		10,136	施策の内容	6 橋梁震災対策の推進		

事業の目的

橋梁の耐震性の向上及び長寿命化を図り、災害時における緊急輸送路等を確保するとともに、安全な道路交通を推進します。

事業の概要

【これまでの経緯】

耐震化予定の橋梁34橋のうち、17橋について落橋防止等を施工しました。また、平成23年度に橋梁長寿命化修繕計画を策定した橋梁243橋のうち橋長15m以上の79橋については、計画に基づき13橋の修繕工事を施工しました。

【今年度事業内容】

- ・東真鍋1号橋（木田余立体橋）耐震補強設計委託及び工事 72,000千円
- ・常磐線2号橋外3橋修繕工事、国道六号7号橋詳細設計委託 110,000千円
- ・歩道橋長寿命化修繕計画策定委託 3,150千円
- ・常磐線3号橋（二番橋）外1橋架替工事に伴う概略・詳細設計委託 37,152千円



常磐線3号橋（二番橋）現況

【今後の予定】

平成39年度までに、34橋について耐震化工事を実施し、平成42年度までに、修繕工事を完了させます。

期待される効果・成果目標等

計画的に橋梁の耐震補強及び予防的な修繕を実施することにより、橋梁の長寿命化が図られるとともに、予算の平準化と維持管理費用の削減が図られ、また、道路交通の安全性と信頼を、将来にわたり確保することができます。

※平成30年度末進捗率（予定）：橋梁耐震対策事業 50.0%（17/34橋），橋梁長寿命化修繕事業 20.2%（16/79橋）

款	土木費	項	道路橋梁費
---	-----	---	-------

道路新設改良事業

(継続)

担当 建設部
道路課

予算額			600,000	(単位：千円)			
財 源 内 訳	特 定 財 源	国県支出金	75,000	事業期間	平成30年度	全体事業費	600,000
		地方債	447,100	施策の大綱	2-6 快適でゆとりのあるまちづくり		
		その他		施策名	2 持続的な発展を支える高質な都市基盤の整備		
	一般財源		77,900	施策の内容	3 生活道路の整備及び管理		

事業の目的

幹線道路（Ⅰ級幹線，Ⅱ級幹線）の拡幅改良工事，歩道整備や生活道路・狭隘な市道の拡幅改良工事，舗装工事，交通安全施設工事等を計画的に進めることにより，道路機能の向上と市全体の道路網確立を図ります。

事業の概要

【これまでの経緯】

道路延長（平成29年4月1日現在） L = 1,522,156m（6,938路線）

うち改良済延長 L = 724,804m（改良率47.62%）

【今年度事業内容】

(単位：千円)

区 分	概 要	事業費
道路改良工事費	37路線 L = 3,705m	447,120
測量設計委託料	17路線 L = 3,805m	76,140
公有財産購入費	29路線	26,640
物件移転補償費	21路線	41,866
役務費	鑑定料，登記料	6,524
事務費等		1,710
計		600,000

【今後の予定】

住みよいまちの実現の基礎となる生活道路の整備を計画的に進めていきます。



市道Ⅰ級38号線（荒川沖東三丁目）整備状況

期待される効果・成果目標等

日常生活の利便性向上及び地域環境の改善を図るとともに，歩行者と自転車の安全を確保し，交通事故防止に寄与します。また，緊急車両等の通行を可能にし，市民の安全を守ります。

款	土木費	項	河川費
---	-----	---	-----

－52－

都市下水路整備事業／小規模排水路整備事業（継続）

担当 建設部
下水道課

予算額			59,000	(単位：千円)			
財 源 内 訳	特 定 財 源	国県支出金	36,822	事業期間	平成30年度	全体事業費	59,000
		地方債	17,200	施策の大綱	2-1 市民が主役の安心・安全なまちづくり		
		その他		施策名	5 雨水等による浸水被害に強いまちづくり		
	一般財源		4,978	施策の内容	2 都市下水路の整備		

事業の目的

都市下水路や小規模排水路を計画的に整備することにより、雨水を速やかに排除し、豪雨による道路冠水等を解消するとともに、生活環境の改善を図ります。

事業の概要

◎都市下水路整備事業

【これまでの経緯】 平成22年度から、西根竹の入都市下水路整備工事を実施しています。

【今年度事業内容】 ・西根竹の入都市下水路整備工事 L＝50m
※特定防衛施設周辺整備調整交付金を活用します。

・荒川沖都市下水路実施設計委託料 L＝150m

【今後の予定】 西根竹の入都市下水路については、引き続き、特定防衛施設周辺整備調整交付金を活用し、年次計画により整備します。

◎小規模排水路整備事業

【これまでの経緯】 平成29年度から、田中三丁目地内小規模排水路整備工事を実施しています。

【今年度事業内容】 ・田中三丁目地内小規模排水路整備工事 L＝80m
・小松一丁目地内小規模排水路測量及び実施設計 L＝150m

【今後の予定】 今後も引き続き、浸水対策の一環として整備を行っていきます。



西根竹の入都市下水路整備状況

期待される効果・成果目標等

大雨による浸水被害が減少し、市民の生活環境の向上に寄与します。

款	土木費	項	都市計画費
---	-----	---	-------

亀城モール整備事業

(継続)

担当 都市産業部
都市計画課

予算額			344,654	(単位：千円)			
財源内訳	特定財源	国県支出金		事業期間	平成26年度～平成30年度	全体事業費	945,151
		地方債	307,200	施策の大綱	2-6 快適でゆとりのあるまちづくり		
		その他		施策名	2 持続的な発展を支える高質な都市基盤の整備		
	一般財源		37,454	施策の内容	2 都市計画道路等の整備		

事業の目的

川口一丁目交差点から中央一丁目交差点北側において、遊歩道の整備を行い、快適な歩行空間の確保と、潤いのある都市空間の形成を図ります。

事業の概要

【これまでの経緯】

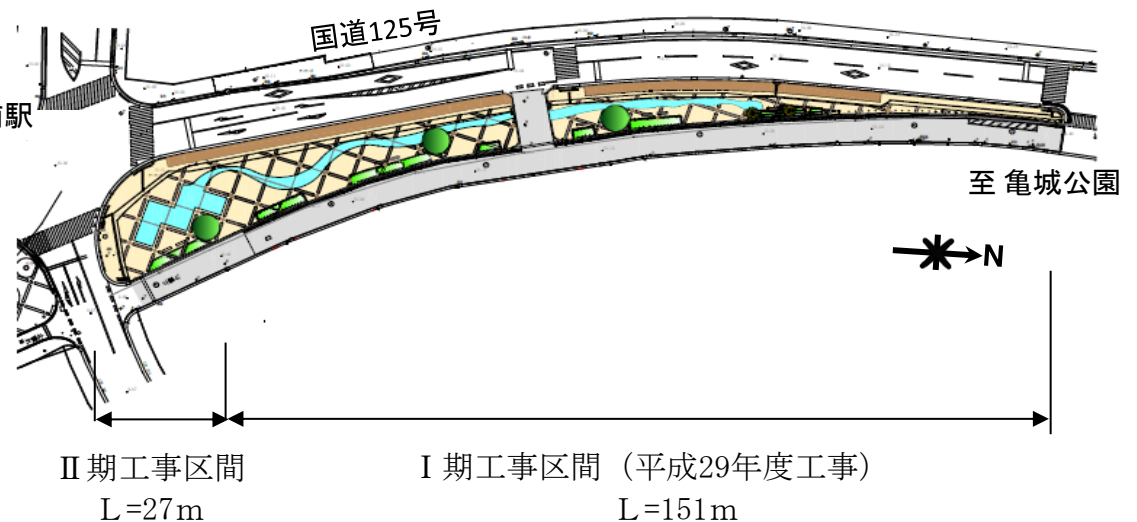
平成26年度 補償調査の実施、用地補償
平成27～29年度 用地補償、Ⅰ期整備工事

【今年度事業内容】

(単位：千円)

事業内容	事業費
用地補償	324,776
Ⅱ期整備工事	16,651
委託料等	3,227
計	344,654

至土浦駅



期待される効果・成果目標等

歩行者等の安全性を高めるとともに、市民や来訪者にとって潤いのある憩いの空間が形成されます。また、イベント等での活用を図ることにより、賑わいを創出するとともに、中心市街地の更なる魅力向上に寄与します。

款	土木費	項	都市計画費
---	-----	---	-------

－ 54 －

神立駅西口地区土地区画整理事業

(継続)

担当 都市産業部
都市計画課

予算額			978,629	(単位：千円)			
財 源 内 訳	特 定 財 源	国県支出金	318,361	事業期間	平成24年度～平成33年度	全体事業費	8,721,255
		地方債	459,000	施策の大綱	2-6 快適でゆとりのあるまちづくり		
		その他	118,233	施策名	5 生活拠点となるコンパクトな市街地の整備		
	一般財源		83,035	施策の内容	1 神立駅周辺地区の整備		

事業の目的

かすみがうら市と一部事務組合を設立し、神立駅周辺地区において、土地区画整理事業等により西口駅前広場及び都市計画道路神立停車場線等の都市基盤を一体的に整備し、質の高い市街地の形成を推進します。

事業の概要

【これまでの経緯】

平成28年度 仮設駅前広場・仮駅舎供用開始、新駅舎・自由通路工事着工
平成29年度 区画整理 第1工区着工

【今年度事業内容】

(単位：千円)

事業内容	事業費
土地区画整理事業負担金	229,200
駅舎橋上化・自由通路新設工事委託料，東口暫定広場実施設計委託料	717,471
事務費・派遣職員人件費負担金	31,958
計	978,629

【今後の予定】

平成31～32年 造成工事 平成34年3月 換地処分 事業完了



神立橋上駅舎イメージ図

期待される効果・成果目標等

駅前広場，都市計画道路，橋上駅舎や自由通路等の都市基盤を一体的に整備することにより，本市の北の拠点としてふさわしい市街地が形成されます。

款	土木費	項	都市計画費
---	-----	---	-------

常名虫掛線街路事業

(継続)

担当

建設部
公園街路課

(単位：千円)

予算額			273, 026	(単位：千円)			
財源内訳	特定財源	国県支出金	54, 000	事業期間	平成22年度 ～ 平成30年度	全体事業費	3, 392, 839
		地方債	195, 900	施策の大綱	2-6 快適でゆとりのあるまちづくり		
		その他		施策名	2 持続的な発展を支える高質な都市基盤の整備		
	一般財源		23, 126	施策の内容	2 都市計画道路等の整備		

事業の目的

市道Ⅰ級44号線（旧国道125号）と県道小野土浦線とを結ぶ内環状線として、整備を進めます。

事業の概要

【これまでの経緯】

平成26年度末に、全延長1,435mのうち545mの供用を開始しました。

平成29年度は、道路改良工事、道路修正設計及び埋蔵文化財発掘調査を実施しました。

【今年度事業内容】

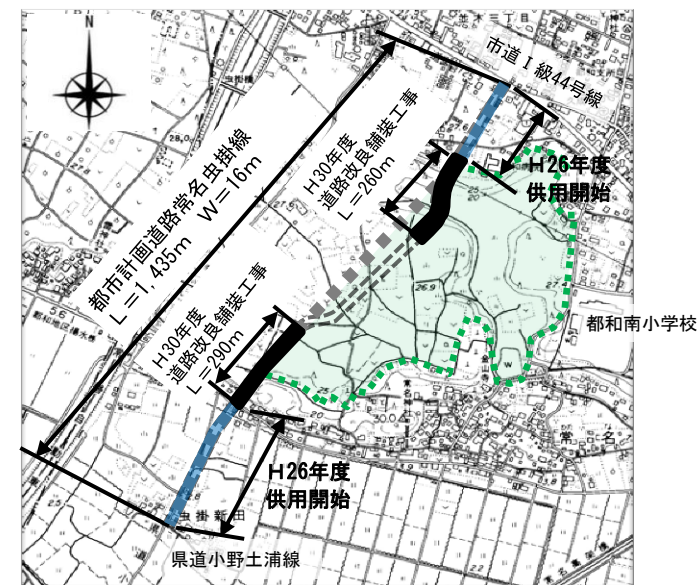
平成30年度は、道路改良舗装工事や流末排水路詳細設計を実施します。

(単位：千円)

区分	概要	事業費
工事請負費	道路改良舗装工事等	218,160
補償補填及び賠償金	物件補償	28,000
委託料	排水路詳細設計等	25,866
公有財産購入費	用地買収	1,000
計		273,026

【今後の予定】

平成30年度末の供用開始（暫定整備）を目指します。



常名虫掛線街路事業箇所図

期待される効果・成果目標等

中心市街地と並木地区を結ぶ道路ネットワークの構築により、周辺地域の活性化や暮らしやすさの向上及び常名運動公園へのアクセスの向上につながります。また、周辺自治体との新たなネットワークが強化され、観光交流の促進及び地域の復興・再生につながります。

款	土木費	項	都市計画費
---	-----	---	-------

神立停車場線街路事業

(継続)

担当	建設部 公園街路課
----	--------------

予算額			146, 627	(単位：千円)			
財源内訳	特定財源	国県支出金	62, 955	事業期間	平成23年度 ～ 平成32年度	全体事業費	795, 939
		地方債	74, 000	施策の大綱	2-6 快適でゆとりのあるまちづくり		
		その他		施策名	2 持続的な発展を支える高質な都市基盤の整備		
	一般財源		9, 672	施策の内容	2 都市計画道路等の整備		

事業の目的

神立駅西口地区土地区画整理事業に併せ、神立駅から国道6号までの区間を、本市とかすみがうら市が整備することにより、神立駅周辺地区の道路ネットワークを構築します。

事業の概要

【これまでの経緯】

平成29年度は、用地買収、物件補償及び道路修正設計を実施しました。

【今年度事業内容】

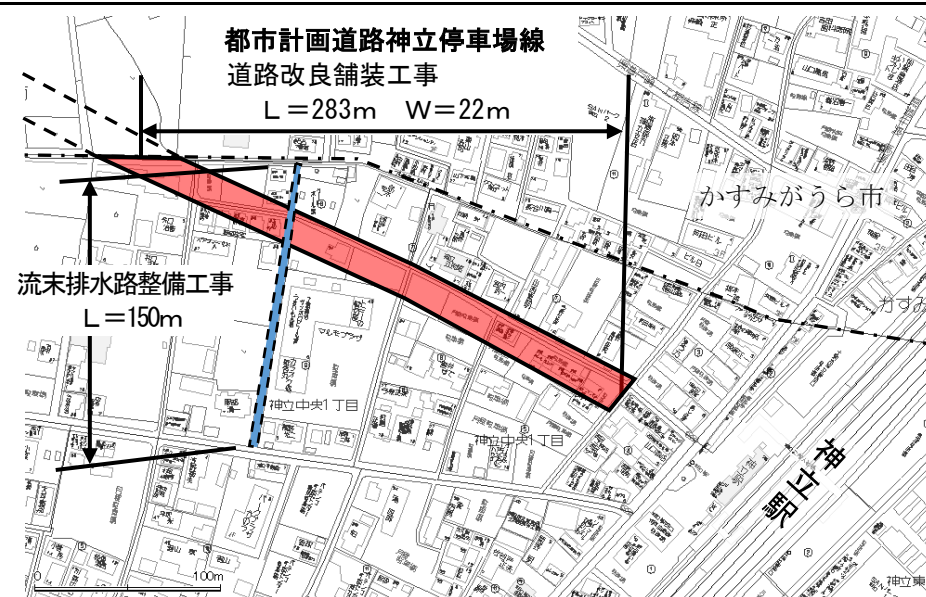
平成30年度は、流末排水路整備工事及び道路改良工事をを行います。

(単位：千円)

区 分	概 要	事業費
工事請負費	道路改良舗装工事等	132,300
補償補填及び賠償金	物件補償（電柱移設）	13,000
委託料	草刈清掃業務委託	1,080
需用費等	消耗品等	247
計		146,627

【今後の予定】

平成31年度末の供用開始を目指します。



神立停車場線街路事業箇所図

期待される効果・成果目標等

市北部地域の交通混雑が緩和するとともに、調和のとれた魅力的な都市環境を創出します。また、歩道整備による安全な歩行者空間を確保することで、円滑な交通動線の確保と快適な環境の形成が図られます。

款	土木費	項	都市計画費
---	-----	---	-------

田村沖宿線延伸道路整備事業

(継続)

担当

建設部
公園街路課

予算額

106,151

(単位：千円)

財 源 内 訳	特 定 財 源	国県支出金	53,460	事業期間	平成24年度～平成30年度	全体事業費	1,616,537
		地方債	45,100	施策の大綱	2-6 快適でゆとりのあるまちづくり		
		その他		施策名	2 持続的な発展を支える高質な都市基盤の整備		
	一般財源		7,591	施策の内容	2 都市計画道路等の整備		

事業の目的

国道354号おおつ野団地入口交差点から神立駅東地区方面の区間を整備することで、南北方向の道路網強化を図るとともに、近隣の学校へ通学する児童・生徒の通学路の安全を確保します。

事業の概要

【これまでの経緯】

平成27年度末に、全延長2,900mのうち480mの供用を開始しました。
平成29年度は、用地買収、物件補償及び道路改良工事を実施しました。

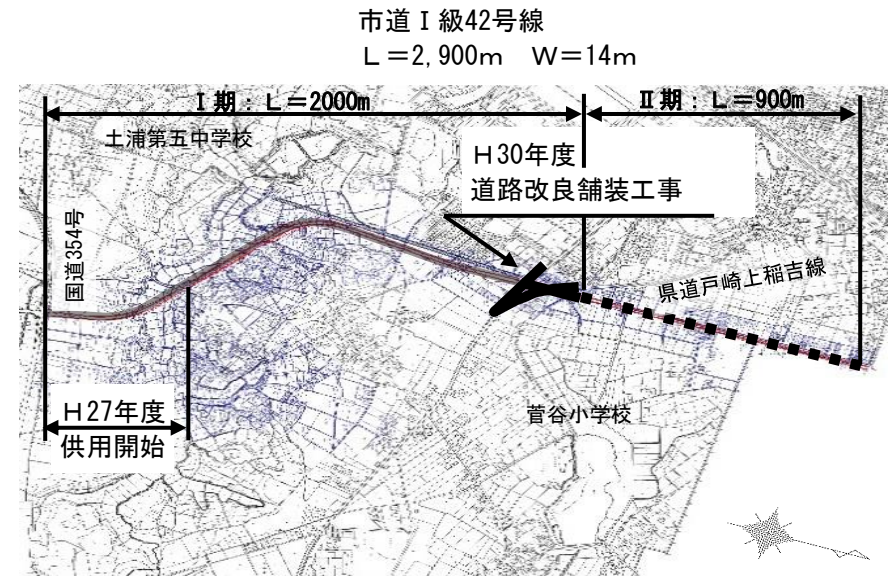
【今年度事業内容】

平成30年度は、交差点改良工事及び道路台帳修正委託等を実施します。
(単位：千円)

区 分	概 要	事業費
工事請負費	道路改良工事等	103,680
委託料	道路台帳修正等	2,052
需用費	技術管理図書等	419
計		106,151

【今後の予定】

平成30年度中に、I期事業区間（L=2,000m）の全線開通を目指します。



田村沖宿線延伸道路整備事業箇所図

期待される効果・成果目標等

神立駅東部地区、隣接するかすみがうら市及びおおつ野地内の円滑な交通体系が構築され、歩行者・自転車の安全な通行に寄与します。

款	土木費	項	都市計画費
---	-----	---	-------

荒川沖木田余線（Ⅰ期）整備事業

（継続）

担当 建設部
公園街路課

予算額			361,756				(単位：千円)
財源内訳	特定財源	国県支出金	190,300	事業期間	平成26年度～平成32年度		全体事業費
		地方債	164,600	施策の大綱	2-6 快適でゆとりのあるまちづくり		1,280,070
		その他		施策名	2 持続的な発展を支える高質な都市基盤の整備		
	一般財源		6,856	施策の内容	2 都市計画道路等の整備		

事業の目的

都市計画道路真鍋神林線から国道354号までの3車線区間（Ⅰ期：L=1,300m）を4車線化することにより、道路ネットワークの強化及び交通渋滞緩和を図ります。

事業の概要

【これまでの経緯】

平成29年度は、不動産鑑定及び用地買収等を実施しました。

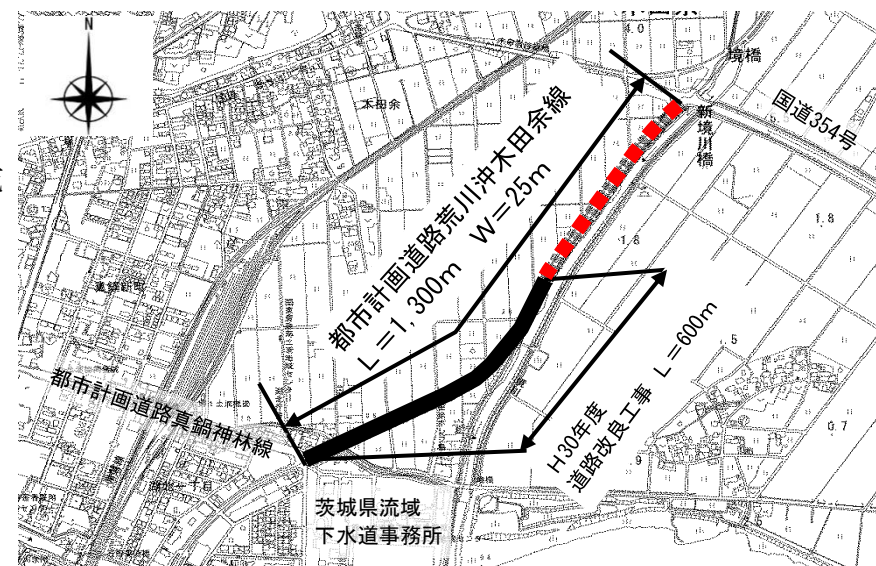
【今年度事業内容】

平成30年度は、用地買収、物件補償を進め、道路改良工事、交通安全施設工事を施工します。

区 分	概 要	(単位：千円) 事業費
工事請負費	道路改良工事等	307,260
公有財産購入費	用地買収	30,000
補償補填及び賠償金	物件補償	21,000
委託料	用地測量等	2,916
役務費	不動産鑑定料等	500
需用費	消耗品	80
計		361,756

【今後の予定】

平成32年度末までの事業完了を目指します。



荒川沖木田余線（Ⅰ期）整備事業箇所図

期待される効果・成果目標等

交通渋滞の一因である3車線区間を4車線化することにより道路ネットワークが強化され、物流・防災機能の向上が図られるとともに、市街地の交通渋滞緩和及び安全性の向上が期待できます。

款	土木費	項	都市計画費
---	-----	---	-------

中心市街地活性化基本計画管理運営事業

(継続)

担当	都市産業部 都市計画課
----	----------------

予算額			8,103	(単位：千円)			
財源内訳	特定財源	国県支出金		事業期間	平成30年度	全体事業費	8,103
		地方債		施策の大綱	2-3 活力とにぎわいのあるまちづくり		
		その他		施策名	1 広域的な拠点としての中心市街地の形成		
	一般財源		8,103	施策の内容	4 中心市街地活性化施策の推進		

事業の目的

平成25年度に策定した「中心市街地活性化基本計画（計画期間：平成26～30年度）」に基づき、各種活性化施策を推進していく中で、事業効果を最大限発揮するため、計画の適正な運営管理を行うとともに、継続的な活性化への取組を進めるため、2期計画を策定することを目的とします。

事業の概要

【これまでの経緯】

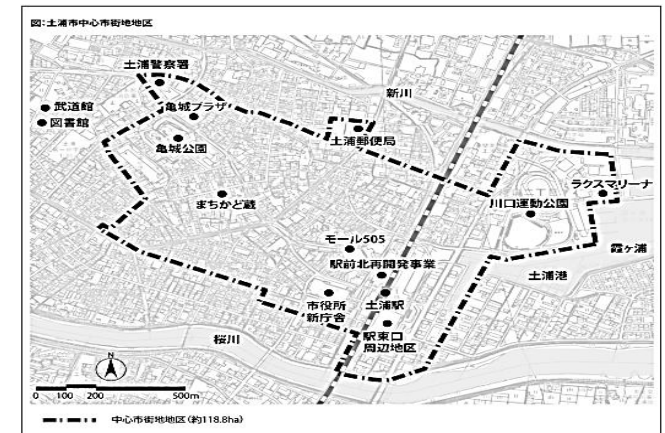
平成25年度 「土浦市中心市街地活性化基本計画」 内閣府認定（平成26年3月認定）
平成26年度～ 計画実施

【今年度事業内容】

事業内容	事業費
中心市街地活性化基本計画策定（委託料）	7,200
計画策定委員会の運営（委員報酬等）	640
現計画の管理（旅費等）	263
計	8,103

(単位：千円)

平成30年度までの現計画の最終フォローアップを行うとともに、2期計画の策定を行います。



中心市街地エリア図

期待される効果・成果目標等

中心市街地活性化に対する市民の関心を高め、市民協働による更なる活性化の促進に寄与します。

款	土木費	項	都市計画費
---	-----	---	-------

— 60 —

まちなか定住促進支援事業

(継続)

担当 都市産業部
都市計画課

予算額			18,348	(単位：千円)			
財 源 内 訳	特 定 財 源	国県支出金	9,174	事業期間	平成26年度～平成30年度	全体事業費	87,605
		地方債		施策の大綱	2-3 活力とにぎわいのあるまちづくり		
		その他		施策名	1 広域的な拠点としての中心市街地の形成		
	一般財源		9,174	施策の内容	2 まちなか居住の促進		

事業の目的

中心市街地活性化基本計画に基づき、質の高いコンパクトなまちづくりを推進するため、定住促進を図る支援制度を実施し、居住人口増加による活力とにぎわいある中心市街地の再生を図ります。

事業の概要

【これまでの経緯】

◎実績

年度	家賃補助	建替え・購入補助
平成26年度	2件	8件
平成27年度	20件	20件
平成28年度	35件	36件
平成29年度	37件	5件

※平成29年度実績は平成30年1月末現在

【今年度事業内容】

①まちなか住宅建替え・購入借入金補助 10,000千円□

中心市街地エリア内の住宅建替え、又は住宅を購入する者に対して、借入金の3%（上限50万円）を補助します。

②まちなか賃貸住宅家賃補助 8,348千円

土浦市外から中心市街地に住み替える世帯のうち、新婚世帯又は子育て世帯に対して、家賃の1/2（上限2万円）を補助□します。 □

【今後の予定】

計画期間の平成30年度まで実施し、中心市街地への定住促進を図ります。

期待される効果・成果目標等

居住人口の増加により、中心市街地での活力とにぎわいの創出に寄与します。
(中心市街地居住人口 目標値：8,443人（平成30年）)

款	土木費	項	都市計画費
---	-----	---	-------

土浦港周辺広域交流拠点整備事業

(継続)

担当 都市産業部
都市計画課

予算額			208,346	(単位：千円)			
財源内訳	特定財源	国県支出金	104,112	事業期間	平成27年度～平成30年度		全体事業費
		地方債	93,700	施策の大綱	2-3 活力とにぎわいのあるまちづくり		231,506
		その他		施策名	5 地域の魅力を生かした観光の振興		
	一般財源		10,534	施策の内容	8 サイクリスト向けの拠点整備		

事業の目的

公共と民間の連携により、中心市街地における憩いの場として広く市民に開放するとともに、観光客の訪れる魅力ある空間を整備し、水辺の賑わいを創出します。

事業の概要

【これまでの経緯】

平成22年度 (株) プロパストより用地取得
 平成23年度 暫定広場整備工事を開始
 平成26年度 まちなかグランドデザイン策定業務委託
 平成27年度 川口二丁目地区官民連携導入条件調査業務委託
 平成28～29年度 土浦港周辺広域交流拠点基本計画策定業務委託
 平成29年度 土浦港周辺広域交流拠点設計業務委託

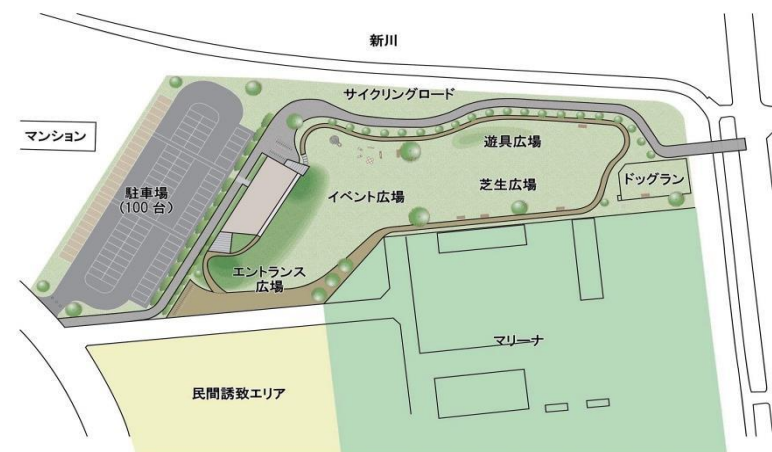
【今年度事業内容】

基本計画に基づき、市が先行整備する施設及び公園の工事を行います。

◎事業費 整備工事費：202,081千円 監理委託料：6,146千円
 事務費等：119千円

【今後の予定】

市が整備する施設及び公園の工事を行うとともに、民間事業者の参入を促します。



市先行整備ゾーン配置図

期待される効果・成果目標等

本市の貴重な自然資源である霞ヶ浦や隣接するつくば霞ヶ浦りんりんロードを活かして、にぎわいと交流を創出し、中心市街地の活性化に寄与します。

款	消防費	項	消防費
---	-----	---	-----

— 62 —

常備消防車両更新事業

(新規)

担当 消防本部
総務課

予算額			40,517	(単位：千円)			
財 源 内 訳	特 定 財 源	国県支出金	14,807	事業期間	平成30年度	全体事業費	40,517
		地方債	21,600	施策の大綱	2-1 市民が主役の安心・安全なまちづくり		
		その他		施策名	1 災害に強い安心して暮らせるまちづくり		
	一般財源		4,110	施策の内容	2 救急・救助業務の充実		

事業の目的

永年の使用により性能が劣化している消防車両を更新整備し、消防力の基幹である消防車両の活動能力を維持します。

事業の概要

【今年度事業内容】

◎平成30年度購入車両

高規格救急車 土浦消防署南分署 40,517千円

※緊急消防援助隊設備整備費補助金を要望し更新整備予定です。

【今後の予定】

緊急消防援助隊として車両の登録を行い、他市町村で災害が起きた際は茨城県隊として派遣できる救急車とします。



高規格救急車

期待される効果・成果目標等

消防力の基幹である消防車両を更新整備することにより、消防体制の充実を図り、安心・安全なまちづくりに寄与します。

款	教育費	項	教育総務費
---	-----	---	-------

「小中一貫教育」推進事業

(継続)

担当 教育委員会
指導課

予算額			5,712	(単位：千円)			
財 源 内 訳	特 定 財 源	国県支出金		事業期間	平成30年度	全体事業費	5,712
		地方債		施策の大綱	2-2 心豊かな教育・文化・スポーツのまちづくり		
		その他		施策名	1 生きる力と確かな学力を育む学校教育の充実		
	一般財源		5,712	施策の内容	3 教育内容の充実		

事業の目的

小学校と中学校を貫く学びの連続性の中で、学校が主体性を持って創意工夫に努め、心豊かに個性を發揮できるたくましい子どもの育成を図ります。

事業の概要

【これまでの経緯】

本市各小中学校においては、小学校と中学校9年間の学びの連続性を創造する小中一貫教育の在り方について、それぞれの学区の特色を生かした取組を推進しています。本市ではこれまで、学力の向上及び学校間の連携強化をねらいとして、学習系統表を活用した授業、ICT機器の活用による効果的な学習指導、児童生徒の交流学习や小中教員の乗り入れ授業などを進めてきました。

【今年度事業内容】

- ・情報教育サポーターの配置 2,268千円
- ・デジタル教科書購入 1,665千円
- ・キャリアノート製本 871千円
- ・児童生徒交流促進のためのバス借り上げ 908千円

【今後の予定】

平成30年度からの小中一貫教育完全実施を受け、一人一人が心豊かに個性を發揮できるたくましい子どもの育成のために、事業の更なる充実に努めます。



小学校で中学校の吹奏楽部が演奏



中学校教員の乗り入れ授業

期待される効果・成果目標等

義務教育9年間を見通して、子どもたちの学力や心身の成長を意識した系統的な指導を行うことで、今まで以上に子どもたちの発達段階に応じた教育を行うことができます。また、児童生徒間の交流を図ることで、下級生への思いやりの心や上級生への尊敬の心を育み、豊かな心の育成が期待できます。

款	教育費	項	教育総務費
---	-----	---	-------

教育情報化計画策定事業

(継続)

担当	教育委員会 指導課
----	--------------

予算額			1,524	(単位：千円)			
財 源 内 訳	特 定 財 源	国県支出金		事業期間	平成30年度	全体事業費	1,524
		地方債		施策の大綱	2-2 心豊かな教育・文化・スポーツのまちづくり		
		その他		施策名	1 生きる力と確かな学力を育む学校教育の充実		
	一般財源		1,524	施策の内容	6 社会の変化に適切に対応できる教育の推進		

事業の目的

平成32年度から実施の新たな学習指導要領に基づき、プログラミング教育や情報モラル教育の推進など、児童生徒の主体的なICT活用を図るため、今後の情報教育の目標となる方向性を定めた第2期教育情報化計画を策定し、必要な施策や事業について体系的・計画的に実施します。

事業の概要

【これまでの経緯】

平成25年度に第1期教育情報化計画を策定し、学校におけるICT機器の積極的な活用に取り組んだ結果、ICTを活用して指導できる教員の割合が高まりました。

【今年度事業内容】

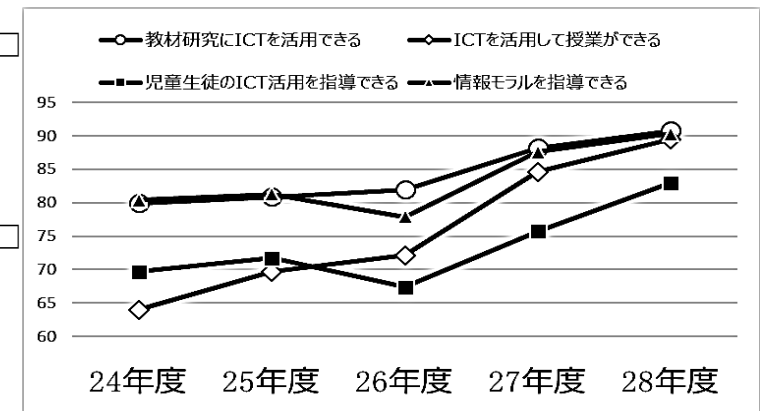
○第2期教育情報化計画の策定□

学校の職員を中心とする情報教育推進委員会において、5回の検討会を実施し、大学教授等の専門家のアドバイスを受けながら第2期計画を策定します。□

・計画対象期間 平成31年度～平成35年度

【今後の予定】

第2期計画で体系化・計画化された施策や事業に基づき、具体的かつ恒常的な取組を進めます。



ICTを活用して指導できる市内小中学校教員の割合

期待される効果・成果目標等

ICTを活用した指導ができる教員の割合をさらに高めることにより、児童生徒がICTを活用して確かな学力を身に付け、情報を適切に取り扱うことができることを目指します。また、プログラミング教育の推進により、児童生徒の論理的思考力の向上が期待されます。

款	教育費	項	小学校費
---	-----	---	------

小学校適正配置推進事業

(新規)

担当

教育委員会
学務課

予算額			340	(単位：千円)			
財 源 内 訳	特 定 財 源	国県支出金		事業期間	平成29年度～平成31年度	全体事業費	741
		地方債		施策の大綱	2-2 心豊かな教育・文化・スポーツのまちづくり		
		その他		施策名	1 生きる力と確かな学力を育む学校教育の充実		
	一般財源		340	施策の内容	10 小学校の適正配置		

事業の目的

平成24年度に策定した「土浦市立小学校適正配置実施計画」に基づき、適正規模に満たない小学校が複数ある上大津地区について、子どもたちのより良い教育環境の整備を目指すため、土浦市上大津地区小学校適正配置検討委員会を設置し、具体的な検討を進めます。

事業の概要

【今年度事業内容】

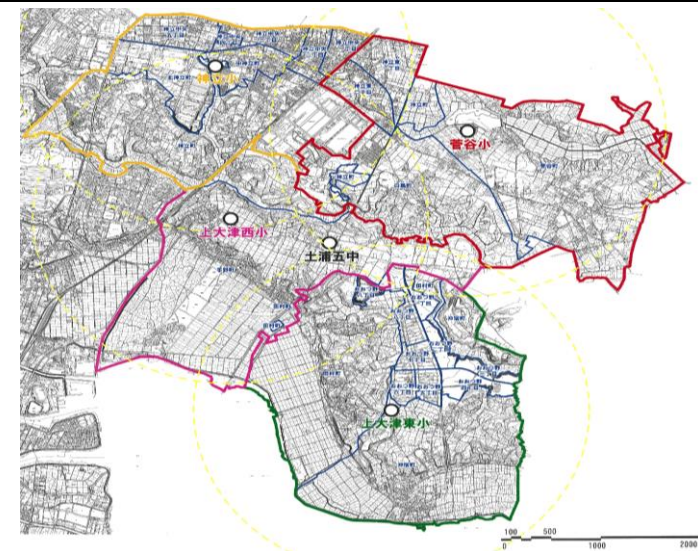
- 上大津地区小学校適正配置検討委員会の開催（7月，10月，1月）
- 上大津地区小学校の保護者及び地域住民説明会の開催

◎予算内容	・適正配置検討委員会報酬等	260千円
	・保護者及び地域住民説明会	80千円

【今後の予定】

平成31年度

- 上大津地区小学校適正配置検討委員会の開催
- 上大津地区小学校の保護者及び地域住民説明会の開催
- 「土浦市上大津地区小学校適正配置実施計画」の策定



上大津地区における通学区域の状況

期待される効果・成果目標等

集団の中での社会性の育成など、子どもたちにとってより良い教育環境の充実が図られます。

款	教育費	項	小学校費
---	-----	---	------

小学校／中学校施設非構造部材耐震化事業

(継続)

担当 教育委員会
教育総務課

予算額			7,107	(単位：千円)			
財 源 内 訳	特 定 財 源	国県支出金		事業期間	平成26年度～平成36年度	全体事業費	1,260,222
		地方債		施策の大綱	2-2 心豊かな教育・文化・スポーツのまちづくり		
		その他		施策名	1 生きる力と確かな学力を育む学校教育の充実		
	一般財源		7,107	施策の内容	9 学校施設やICT機器の整備・充実		

事業の目的

東日本大震災の被害状況を受けて平成23年度に改正された文部科学省の施設整備基本計画方針に基づき、校舎及び屋内運動場の耐震化を図っていますが、構造体の耐震化が平成27年度に完了したことから、これに引き続き、校舎等のガラス飛散防止、設備類の固定化等、非構造部材の耐震化を推進します。

事業の概要

【これまでの経緯】

緊急時の避難場所となる屋内運動場及び柔剣道場の非構造部材の耐震化については、平成29年度をもって完了しました。

【今年度事業内容】

校舎の非構造部材の耐震化工事（ガラス飛散防止、設備類の固定化）のための実施設計を行います。

[対象校]2校 下高津小，荒川沖小

【今後の予定】

小中学校校舎について、年次計画で非構造部材の耐震化工事を実施します。



普通教室写真



廊下写真

期待される効果・成果目標等

校舎の非構造部材の耐震化を推進することで、児童・生徒の安心・安全な学習環境の向上に寄与します。

款	教育費	項	幼稚園費
---	-----	---	------

市立幼稚園適正配置事業

(継続)

担当 教育委員会
学務課

予算額			6	(単位：千円)			
財 源 内 訳	特 定 財 源	国県支出金		事業期間	平成27年度～平成33年度	全体事業費	31
		地方債		施策の大綱	2-2 心豊かな教育・文化・スポーツのまちづくり		
		その他		施策名	1 生きる力と確かな学力を育む学校教育の充実		
	一般財源		6	施策の内容	1 幼児期の教育の推進		

事業の目的

平成28年度に策定した市立幼稚園の再編計画に基づく適正配置を行うことで、より良い教育環境の充実を図ります。

事業の概要

市立幼稚園の園児数が年々減少し、定員を大きく下回っていることから、幼児の健やかな成長のための適当な環境を維持することが難しくなっています。そこで、近年の幼稚園需要の変化を考慮し、本市の幼稚園教育全体の充実を図るため、市立幼稚園の再編計画に基づき適正配置を実施します。

【これまでの経緯】

- 平成28年度 ○市立幼稚園の再編計画の策定（5月）
- ・平成30年3月末 土浦第二幼稚園，都和幼稚園及び大岩田幼稚園を廃止〈条例可決〉
 - ・平成34年3月末 土浦幼稚園及び新治幼稚園を廃止〈予定〉
- 土浦市幼稚園連絡協議会の設置
- 平成29年度 ○土浦市幼稚園連絡協議会の開催（7月：協議会，10月：市立幼稚園視察研修会，2月：私立幼稚園視察研修会）

【今年度事業内容】

平成30年度 市内幼稚園の課題の認識及び課題解決を図るため，土浦市幼稚園連絡協議会を開催
（7月：協議会，10月：市立幼稚園視察研修会，2月：私立幼稚園視察研修会）

◎予算内容 幼稚園連絡協議会 6千円

【今後の事業内容】

市立幼稚園の再編計画に基づく円滑な適正配置に努めます。

期待される効果・成果目標等

就学前教育の重要性に鑑み，一定集団の確保や互いに切磋琢磨して成長する教育環境の充実が図られます。

款	教育費	項	社会教育費
---	-----	---	-------

武者塚古墳出土品保存台製作事業

(継続)

担当	上高津貝塚ふるさと歴史の広場
----	----------------

予算額			3,128	(単位：千円)			
財源内訳	特定財源	国県支出金	1,513	事業期間	平成28年度～平成30年度	全体事業費	7,584
		地方債		施策の大綱	2-2 心豊かな教育・文化・スポーツのまちづくり		
		その他	1,615	施策名	4 歴史・芸術・文化の薫り高いまちづくり		
	一般財源			施策の内容	4 埋蔵文化財の保護と活用		

事業の目的

平成26年度に国の重要文化財に指定された「茨城県武者塚古墳出土品」について、貴重な文化遺産として後世のために長く保存することで、本市の教育普及事業の更なる充実を図ります。

事業の概要

【これまでの経緯】

さびなどが発生した出土品の保存処理と、玉類、銅製の杓（しゃく）、銀装の大刀、銀製の帯状金具等の保存台製作を行いました。また、古代人の髪型である「美豆良（みずら）」の保存について検討を行いました。

【今年度事業内容】

鉄鏃（てつぞく）の保存処理と、三累環頭大刀（さんるいかんとうたち）、鉄鏃、大刀の鐔（つば）の保存台を製作します。美豆良については保存の検討結果を踏まえ、保存台の製作を行います。

【今後の予定】

展示による出土品の公開と、歴史の解明に向けた調査研究を進め、その成果についての公開に努めます。



三累環頭大刀



鉄鏃(鉄製の矢じり)



美豆良の復元模型



頭髪(美豆良)と髭

期待される効果・成果目標等

武者塚古墳は、今から約1,400年前に造られた豪族の墓で、発掘された出土品は当時の社会を考える上で重要な資料です。末永く保存し、公開することによって教育普及事業に役立てます。

款	教育費	項	社会教育費
---	-----	---	-------

美術品公開推進事業

(継続)

担当	教育委員会 文化生涯学習課
----	------------------

予算額			2,261	(単位：千円)			
財 源 内 訳	特 定 財 源	国県支出金		事業期間	平成30年度	全体事業費	2,261
		地方債		施策の大綱	2-2 心豊かな教育・文化・スポーツのまちづくり		
		その他	40	施策名	4 歴史・芸術・文化の薫り高いまちづくり		
	一般財源		2,221	施策の内容	1 文化芸術活動の推進		

事業の目的

土浦市民ギャラリーでの美術展覧会やイベントの開催、収蔵品の公開を推進し、市民にとって身近な芸術鑑賞の場を提供します。

事業の概要

【これまでの経緯】

平成29年11月27日にオープンした土浦市民ギャラリーにおいて、オープニング展第1弾として「茨城県近代美術館 移動美術館－茨城ゆかりの洋画家たち－」及び「土浦市収蔵美術品展」を、第2弾として「第70回土浦市美術展覧会」を開催しました。

【今年度事業内容】

- ・「市民協働企画展」 平成31年2月～3月上旬
平成28・29年度のワークショップの内容に基づき市民公募による写真展を開催します。
- ・「図書館・市民ギャラリー連携企画」 平成31年3月下旬～5月上旬（平成30年度・31年度事業）
絵本作家たちによる原画の展示や講演会などを図書館と連携して実施します。
- ・「土浦市収蔵美術品展」
本市に縁のある渡辺浩三や浦田正夫を中心に収蔵美術品の公開推進を図ります。



浦田正夫 「蓮」 (1949年)

【今後の予定】

- ・図書館との連携事業を展開するとともに、美術展覧会や若手作家の作品展等の開催、収蔵品の公開に努めます。

期待される効果・成果目標等

市民の芸術文化の発信拠点に相応しい活動を展開し、文化施設としての魅力を高めることで、中心市街地の活性化に寄与します。

款	教育費	項	社会教育費
---	-----	---	-------

－70－

市民会館耐震化及び大規模改造事業

(継続)

担当

教育委員会
文化生涯学習課

予算額			71,897	(単位：千円)			
財 源 内 訳	特 定 財 源	国県支出金	1,434	事 業 期 間	平成29年度 ～ 平成31年度		全体事業費
		地 方 債	63,600	施 策 の 大 綱	2-2 心豊かな教育・文化・スポーツのまちづくり		
		そ の 他		施 策 名	4 歴史・芸術・文化の薫り高いまちづくり		
	一般財源		6,863	施 策 の 内 容	2 文化施設等の整備と活用		

事業の目的

土浦市民会館は、昭和44年の竣工から長期間が経過し、老朽化が著しく、耐震補強も必要であると診断されていることから、施設の耐震化を図るとともに、老朽箇所等の大規模な改造を行い、施設を安心・安全で快適に利用できるように整備します。

事業の概要

【これまでの経緯】

平成29年度に耐震補強及び大規模改造設計業務を実施しています。

【今年度事業内容】

平成30年度中に工事に着手します。

(単位：千円)

区 分	概 要	事業費
工事請負費	工事費	67,619
委託料	工事監理、備品等移動	4,188
旅費	製品検査旅費	90
計		71,897

【今後の予定】

平成31年度末までの事業完了を目指します。

〔施設の概要〕

- ・構 造 鉄筋コンクリート造（地上3階）
- ・延床面積 5,657㎡（機械室棟を含む）
- ・竣 工 昭和44年2月

〔工事内容〕

- ・耐震補強工事
- ・天井脱落防止対策
- ・舞台機構の改修
- ・トイレの改修
- ・客席の交換
- ・エレベーターの設置 等



土浦市民会館

期待される効果・成果目標等

文化・芸術活動の拠点施設として、市民等が安心して利用できるよう耐震補強工事を実施することで、施設の安全性が確保されます。また、老朽箇所等の改修を行うことで、施設の機能が高まるとともに延命化が図られます。

款	教育費	項	社会教育費
---	-----	---	-------

重要資料公開推進事業

(継続)

担当 教育委員会
博物館

予算額			8,922	(単位：千円)			
財 源 内 訳	特 定 財 源	国県支出金	422	事業期間	平成30年度	全体事業費	8,922
		地方債		施策の大綱	2-2 心豊かな教育・文化・スポーツのまちづくり		
		その他		施策名	4 歴史・芸術・文化の薫り高いまちづくり		
	一般財源		8,500	施策の内容	6 博物館・上高津貝塚ふるさと歴史の広場活動の充実		

事業の目的

特別展やテーマ展などの展示を通して、本市の歴史や文化遺産の調査研究成果を広く公開・発信し、国宝や重要文化財など貴重な資料を身近に感じる機会をすることで、市民の生涯学習に対する要望に応えるとともに、地域の文化向上を図ります。

事業の概要

【これまでの経緯】 昭和63年の開館以降、毎年特別展やテーマ展などを開催しています。

【今年度事業内容】

- ・ 開館30周年記念特別展「花火と土浦Ⅱ一祈る心・競う技」：平成30年3月17日（土）～5月6日（日）
内 容：花火に込められた祈りと土浦の近代化を、国選択無形民俗文化財である「からかさ万灯」と土浦全国花火競技大会の両面から取り上げて紹介します。
- ・ 第40回特別展「土浦100年―大正から昭和への軌跡（仮）」：平成31年3月16日（土）～5月6日（月）
内 容：近代土浦の分岐点である、およそ100年前の大正時代から昭和時代までの土浦の軌跡を、残された資料や記録、土浦ゆかりの人々の記憶などから紹介します。



土浦全国花火競技大会

このほか、テーマ展「井戸のある暮らし（仮）」、「土屋家の刀剣―国宝・重要文化財の公開―」、「むかしの暮らしの道具」展やはたおり作品展などを開催します。

【今後の予定】 特別展・テーマ展などの展示事業を継続し、調査研究成果を広く公開します。

期待される効果・成果目標等

本市の歴史や文化に関わる資料を調査研究し、その成果を公開することにより、市民の地域文化への理解が深まるとともに、更なる文化財保護の契機となることが期待されます。

款	教育費	項	保健体育費
---	-----	---	-------

－72－

茨城国体準備事業

(継続)

担当 教育委員会
国体推進課

予算額			81,700	(単位：千円)			
財源内訳	特定財源	国県支出金	17,732	事業期間	平成27年度～平成31年度		全体事業費
		地方債		施策の大綱	2-2 心豊かな教育・文化・スポーツのまちづくり		334,779
		その他		施策名	5 全ての市民がスポーツ・レクリエーションに親しむまちづくり		
	一般財源		63,968	施策の内容	4 生涯スポーツの普及・振興の推進		

事業の目的

平成31年に開催する第74回国民体育大会(茨城国体)の円滑な運営に必要な準備を行います。「2019茨城国体土浦市実行委員会」では、市民意識の高揚を図り、おもてなしの心を持って大会の開催ができるよう準備に取り組んでいきます。

事業の概要

【今年度事業内容】

- ・「2019茨城国体土浦市実行委員会」の運営(実行委員会運営負担金：81,700千円)
- ・競技別リハーサル大会の開催(市民による運営ボランティアの参加)
- ・花いっぱい運動事業

(小中学校の協力による
花の栽培及び各競技会場
への飾花、歓迎装飾)

- ・各種イベントにおける茨城国体のPR活動など

【今後の予定】

- ・各競技会場の整備
- ・本大会の開催

〔平成30年〕第74回国民体育大会 競技別リハーサル大会

競技	(種目)	大会名	日程	会場
水泳	(水球)	第73回国民体育大会関東ブロック大会	8.4(土)～5(日)	県立土浦第二高等学校プール
軟式野球		水戸市長旗第26回東日本軟式野球選手権大会	11.3(土)～4(日)	J:COMスタジアム土浦
相撲		第57回全国教職員相撲選手権大会	8.19(日)	霞ヶ浦文化体育会館
高校野球	(軟式)	第66回春季関東地区高等学校軟式野球大会	5.26(土)～28(月)(予定)	J:COMスタジアム土浦

〔平成31年〕第74回国民体育大会 本市開催競技

競技	(種目)	種別	参加都道府県	日程	会場
水泳	(水球)	少年男子	16	9.13(金)、9.15(日)～16(月)	県立土浦第二高等学校プール
		女子	12(予定)	9.14(土)～16(月)	
軟式野球		成年男子	32	10.4(金)～5(土)	J:COMスタジアム土浦
相撲		成年男子	47	9.30(月)～10.1(火)	霞ヶ浦文化体育会館
		少年男子	47	9.29(日)～30(月)	
高校野球	(軟式)		10	9.29(日)～10.2(水)	J:COMスタジアム土浦



いきいき茨城ゆめ国体キャラクターいばラッキー



愛媛国体水球競技風景

期待される効果・成果目標等

市民スポーツへの関心が高まり、更なるスポーツ活動の普及・発展に寄与するとともに、交流人口の増加が図られ、まちの活性化につながります。また、歴史と伝統、芸術・文化、豊かな自然など、本市ならではの個性と魅力を全国にアピールする絶好の機会となります。

款	教育費	項	保健体育費
---	-----	---	-------

学校給食センター再整備事業

(継続)

担当 教育委員会
学務課

予算額			132,315	(単位：千円)			
財源内訳	特定財源	国県支出金	16,024	事業期間	平成24年度～平成32年度	全体事業費	3,729,955
		地方債	91,400	施策の大綱	2-2 心豊かな教育・文化・スポーツのまちづくり		
		その他		施策名	1 生きる力と確かな学力を育む学校教育の充実		
	一般財源		24,891	施策の内容	8 学校給食の充実		

事業の目的

第一学校給食センター及び第二学校給食センターは、両施設ともに老朽化が著しく、また耐震基準を満たしていないことから、これらを統合して旧新治庁舎跡地に1センター方式として再整備します。

事業の概要

【これまでの経緯】

- ・平成24～25年度にかけて再整備基本構想を策定し、平成25年度に事業手法検討調査を実施しました。
- ・平成28年度に旧新治庁舎跡地に建設することを決定し、平成28～29年度に基本・実施設計を実施しました。

【今年度事業内容】

(単位：千円)

区分	概要	事業費
旅費	製品工場検査旅費	80
役務費	建築確認申請等手数料	604
委託料	工事監理業務委託料	1,357
工事請負費	工事費（継続費）	130,274
備品購入費	厨房機器物品購入（債務負担行為）	0
計		132,315

【今後の予定】

- ・平成30年～平成32年5月 新学校給食センター建設工事
- ・平成32年9月 供用開始（予定）



土浦市立学校給食センターイメージ図

期待される効果・成果目標等

新しい学校給食センターを整備し、安心・安全でおいしい学校給食を継続して提供するとともに、食物アレルギーを持つ児童・生徒への対応が可能な施設とします。また、地元で生産された安全で新鮮な食材を積極的に取り入れ、地産地消や食育の推進にも寄与します。

主要事業の概要

特別会計

4月1日 日曜日



©土浦市

款	地域支援事業費	項	包括的支援事業・任意事業費
---	---------	---	---------------

地域包括支援センター体制整備事業

(拡大)

担当	保健福祉部 高齢福祉課
----	----------------

予算額			81,774	(単位：千円)			
財源内訳	特定財源	国県支出金	47,223	事業期間	平成30年度	全体事業費	81,774
		地方債		施策の大綱	2-4 ふれあいとあたたかいまちづくり		
		その他		施策名	4 生きがいを持ち、元気で安心して暮らせる高齢者福祉の充実		
	一般財源		34,551	施策の内容	2 地域包括支援センターの体制整備		

事業の目的

今後も増加する高齢者への支援強化を目的に、土浦市社会福祉協議会に委託する地域包括支援センターのほか、新たに地域包括支援センターを整備します。

事業の概要



◎市内北部地域
(二中地区、五中地区、都和中地区、新治中地区)
公募により、新たに地域包括支援センターの運営を委託します。
(10月から)

◎市内南部地域
(一中地区、三中地区、四中地区、六中地区)
引き続き、土浦市社会福祉協議会に運営の委託を行います。

それぞれが連携しながら、以下の事業を実施し、高齢者等の生活を支えます。

《総合相談》
お悩みごとについて、適切な機関・制度・サービスのご案内をします。

《権利擁護》
虐待や成年後見制度の支援をとおして、高齢者の権利を守ります。

《包括的・継続的ケアマネジメント》
ケアマネジャーを支援し、適切なサービス利用に繋がります。

《介護予防（支援）ケアマネジメント》
要支援認定者、総合事業対象者のケアプランを作成します。

期待される効果・成果目標等

地域包括支援センターの拡充により、適正な職員配置、体制整備に寄与し、より積極的で、きめ細やかな高齢者等への支援につながります。

認知症施策推進事業

(拡大)

担当	保健福祉部 高齢福祉課
----	----------------

予算額			3,697	(単位：千円)			
財源内訳	特定財源	国県支出金	2,135	事業期間	平成30年度		全体事業費
		地方債		施策の大綱	2-4 ふれあいとあたたかいまちづくり		3,697
		その他		施策名	4 生きがいを持ち、元気で安心して暮らせる高齢者福祉の充実		
	一般財源		1,562	施策の内容	3 安心して暮らせる環境づくり		

事業の目的

認知症の人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域の良い環境で自分らしく暮らしていける社会の実現を目的に、認知症の初期段階の方への対応、家族等への支援及び認知症予防や見守り体制の構築などの各種事業を実施します。

事業の概要

認知症初期集中支援チーム

サポート医とチーム員4名（社会福祉士、保健師）の専門チームにより、認知症の早期対応・支援を行います。

認知症カフェ（ふれあい茶屋）

認知症の方の通いの場、介護者の情報共有の場として、市内3か所で開催します。



『ふれあい茶屋』の様子



認知症ケアパスの作成（新規）

認知症の容態に合わせたサービスの早わかり表（ケアパス）を作成します。市の「よくわかる認知症ガイドブック」と合わせて活用するのが効果的です。



見守り体制等の強化（新規）

「土浦市ふれあいSOSネットワーク」の構築、「みまもりお願いシート」の作成などを行い、徘徊する高齢者の早期対応と見守り体制を強化します。

認知症サポーターなどとの協働による見守り施策実施を検討。

期待される効果・成果目標等

認知症に関する地域の理解と参加型事業の実施により、認知症の方及び家族が安心して住み慣れた地域で暮らせるよう、支え合いの地域づくりに寄与します。

款	下水道費	項	下水道建設費
---	------	---	--------

公共下水道（污水）整備事業

（継続）

担当 建設部
下水道課

予算額			356,897	(単位：千円)			
財 源 内 訳	特 定 財 源	国県支出金	50,000	事業期間	平成30年度	全体事業費	356,897
		地方債	233,100	施策の大綱	2-5 環境を重視するまちづくり		
		その他	64,900	施策名	6 快適で衛生的な暮らしを支える下水道の整備		
	一般財源		8,897	施策の内容	1 公共下水道（污水）整備事業の計画的な実施		

事業の目的

生活環境の向上と霞ヶ浦や河川等の公共用水域の水質保全を図るため、計画的に公共下水道の整備を進めます。

事業の概要

【これまでの経緯】

昭和41年度 公共下水道の整備着手

昭和48年度 霞ヶ浦湖北流域下水道の流域関連公共下水道に変更

平成21年度 全体計画変更(計画期間は、平成37年度まで。計画面積 6,017.2ha)

平成28年度 事業計画変更(期間の延伸)

【今年度事業内容】

- ・管渠整備工事（補助分） L＝965m
- ・管渠整備工事（単独分） L＝1,342m
- ・東筑波中継ポンプ場新設に伴う実施設計委託

【今後の予定】

平成29年3月末現在の事業計画区域面積に対する整備率は81.8%であり、引き続き、未整備地区（手野町・田村町・沖宿町・右舳・荒川沖地区等）の整備を進めます。



右舳第一処理分区整備状況

期待される効果・成果目標等

市民の生活環境の向上と公共用水域の水質保全に寄与します。

※目標：平成34年度人口普及率 92.0%

(平成29年3月末現在の本市の人口普及率 87.9% 参考：全国平均 78.3%，茨城県平均 61.3%)

款	下水道費	項	下水道建設費
---	------	---	--------

公共下水道雨水排水路整備事業

(継続)

担当

建設部
下水道課

予算額

670, 231

(単位：千円)

財 源 内 訳	特 定 財 源	国県支出金	249, 800	事業期間	平成30年度	全体事業費	670, 231
		地方債	413, 400	施策の大綱	2-1 市民が主役の安心・安全なまちづくり		
		その他		施策名	5 雨水等による浸水被害に強いまちづくり		
	一般財源		7, 031	施策の内容	5 公共下水道（雨水）整備事業		

事業の目的

市街化の進展に伴う降雨時の家屋・道路等の浸水被害（冠水）の解消を図ります。

事業の概要

事業名	【これまでの経緯】	【本年度事業内容】	【今後の予定】
木田余1号雨水幹線整備事業	・ J R 常磐線横断工事委託 ※平成25年度～平成29年度 債務負担行為設定	[補助分・単独分] ・排水路整備工事 L = 100m [単独分] ・測量調査委託 ・拡幅用地取得	・ J R 常磐線東側雨水幹線整備工事 (～平成32年度)
神立菅谷雨水幹線整備事業	・平成24年度に事業認可を受けた「神立菅谷雨水幹線」について雨水幹線及び調整池整備工事を実施 ・ J R 常磐線横断工事委託 ※平成30年度～平成32年度 債務負担行為設定	[補助分] ・ J R 常磐線横断工事委託 □3, 400mm×2, 100mm L = 21m ・調整池整備工事（残土搬出） [単独分] ・調整池整備工事（残土搬出） ・排水路暫定整備工事 L = 100m ・測量調査委託	・ J R 常磐線横断工事委託（～平成32年度） ・雨水幹線及び調整池整備工事 神立菅谷雨水幹線整備状況

期待される効果・成果目標等

大雨による浸水被害が減少し，市民の生活環境の向上に寄与します。

款	資本的支出	項	建設改良費
---	-------	---	-------

配水管施設整備事業／老朽管更新事業

(継続)

担当	建設部 水道課
----	------------

予算額			883,724	(単位：千円)			
財 源 内 訳	特 定 財 源	国県支出金		事業期間	平成30年度	全体事業費	883,724
		地方債	250,000	施策の大綱	2-5 環境を重視するまちづくり		
		その他	49,640	施策名	5 安全でおいしい上水道の安定供給		
	一般財源		584,084	施策の内容	2 送配水管整備の推進／3 老朽管の更新		

事業の目的

生活環境の改善と公衆衛生向上のため、送配水管の計画的な整備を行い、未給水地域の解消を図るとともに、安心・安全な水道水を安定的に供給するための相互連絡管路の充実を図ります。また、耐用年数の経過した配水管の計画的な更新を行います。

事業の概要

◎配水管施設整備事業 未給水地域の解消と安心・安全な水道水を安定的に供給するための相互連絡管路網の充実を図ります。

【これまでの経緯】 平成20年度～平成29年度 布設延長 L=37,479m

【今年度事業内容】 実施設計委託 L=4,610m, 配水管布設工事 L=1,270m,
消火栓設置 1基 計115,714千円

【今後の予定】 第一次拡張計画に基づく配水管整備は、概ね市内全域に普及しています。
今後は、残る地域について、配水管網の整備を推進します。

◎老朽管更新事業 施設の強化・耐震化により、漏水事故の未然防止と有収率の向上を図ります。

【これまでの経緯】 平成20年度～平成29年度 布設替延長 L=44,215m

【今年度事業内容】 実施設計委託 L=3,270m, 更新工事 L=5,690m, 計768,010千円

【今後の予定】 耐用年数を超えた鋳鉄管・鋼管等について、計画的な更新工事を推進します。



工事状況

期待される効果・成果目標等

計画的な配水管施設整備と老朽管の更新を行うことで、利用者へ安心・安全な水道水を安定的に供給するとともに、災害時に備えた水の確保と災害に強い施設の確保に寄与します。

第8次土浦市総合計画体系別主要事業一覧表

この一覧表は、平成29年度に策定した第8次土浦市総合計画の「計画推進の基本姿勢」及び「施策の大綱」に謳われた8つの柱に基づいて、主要事業を表示したものです。

事 業	頁
【「地域力」と「市役所力」が一体となった協働のまちづくり】	
シティプロモーション推進事業	19
地域公民館整備事業	25
協働のまちづくりファンド(ソフト)事業	26
【行財政改革の推進と市民サービスの向上】	
補助金等の見直し事業	20
ふるさと土浦応援寄付事業	21
図柄入り土浦ナンバー策定事業	23
第6次行財政改革大綱策定事業	24
【市民が主役の安心・安全なまちづくり】	
防犯対策事業	27
神立駅西口自転車駐車場整備事業	28
地域防災対策整備事業	29
橋梁耐震対策事業／橋梁長寿命化修繕事業	50
都市下水路整備事業／小規模排水路整備事業	52
常備消防車両更新事業	62
公共下水道雨水排水路整備事業	80
【心豊かな教育・文化・スポーツのまちづくり】	
「小中一貫教育」推進事業	63
教育情報化計画策定事業	64

事 業	頁
【ふれあいとあたたかいまちづくり】	
自殺対策計画策定事業	31
子ども・子育て支援事業計画策定事業	32
結婚支援事業／結婚新生活支援事業	33
公立保育所民間活力導入事業	34
民間保育所等運営費補助事業	35
(仮称)第3次健康つちうら21計画策定事業	36
がん検診受診率向上事業	37
新生児聴覚検査費助成事業	38
地域包括支援センター体制整備事業	77
認知症施策推進事業	78
【環境を重視するまちづくり】	
一般廃棄物有料化事業	39
汚泥再生処理センター整備事業	40
ごみ焼却施設整備事業	41
土浦市地球温暖化防止行動計画見直し事業	42
PCB廃棄物運搬処分事業	43
第17回世界湖沼会議開催事業	44
公共下水道(汚水)整備事業	79
配水管施設整備事業／老朽管更新事業	81

事 業	頁
【心豊かな教育・文化・スポーツのまちづくり】	
小学校適正配置推進事業	65
小学校／中学校施設非構造部材耐震化事業	66
市立幼稚園適正配置事業	67
武者塚古墳出土品保存台製作事業	68
美術品公開推進事業	69
市民会館耐震化及び大規模改造事業	70
重要資料公開推進事業	71
茨城国体準備事業	72
学校給食センター再整備事業	73
【活力とにぎわいのあるまちづくり】	
水郷筑波サイクリング環境整備事業	22
土浦ブランドアッププロジェクト推進事業	45
一般地帯土地改良事業	46
花火大会プロモーション事業	47
土浦市観光基本計画推進事業	48
第87回土浦全国花火競技大会開催事業	49
中心市街地活性化基本計画管理運営事業	59
まちなか定住促進支援事業	60
土浦港周辺広域交流拠点整備事業	61

事 業	頁
【快適でゆとりのあるまちづくり】	
空家等対策推進事業	30
道路新設改良事業	51
亀城モール整備事業	53
神立駅西口地区土地区画整理事業	54
常名虫掛線街路事業	55
神立停車場線街路事業	56
田村沖宿線延伸道路整備事業	57
荒川沖木田余線（Ⅰ期）整備事業	58



©土浦市